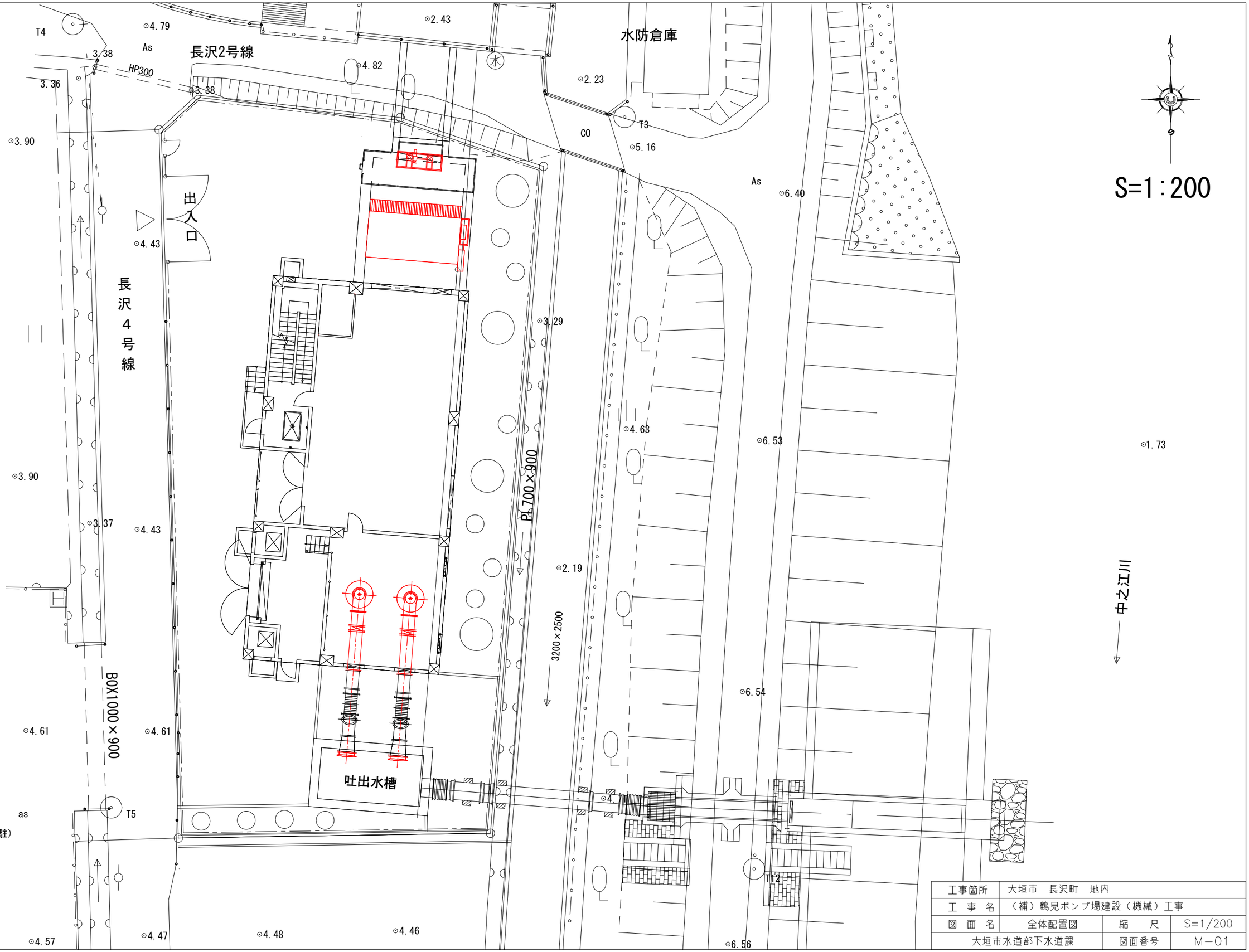
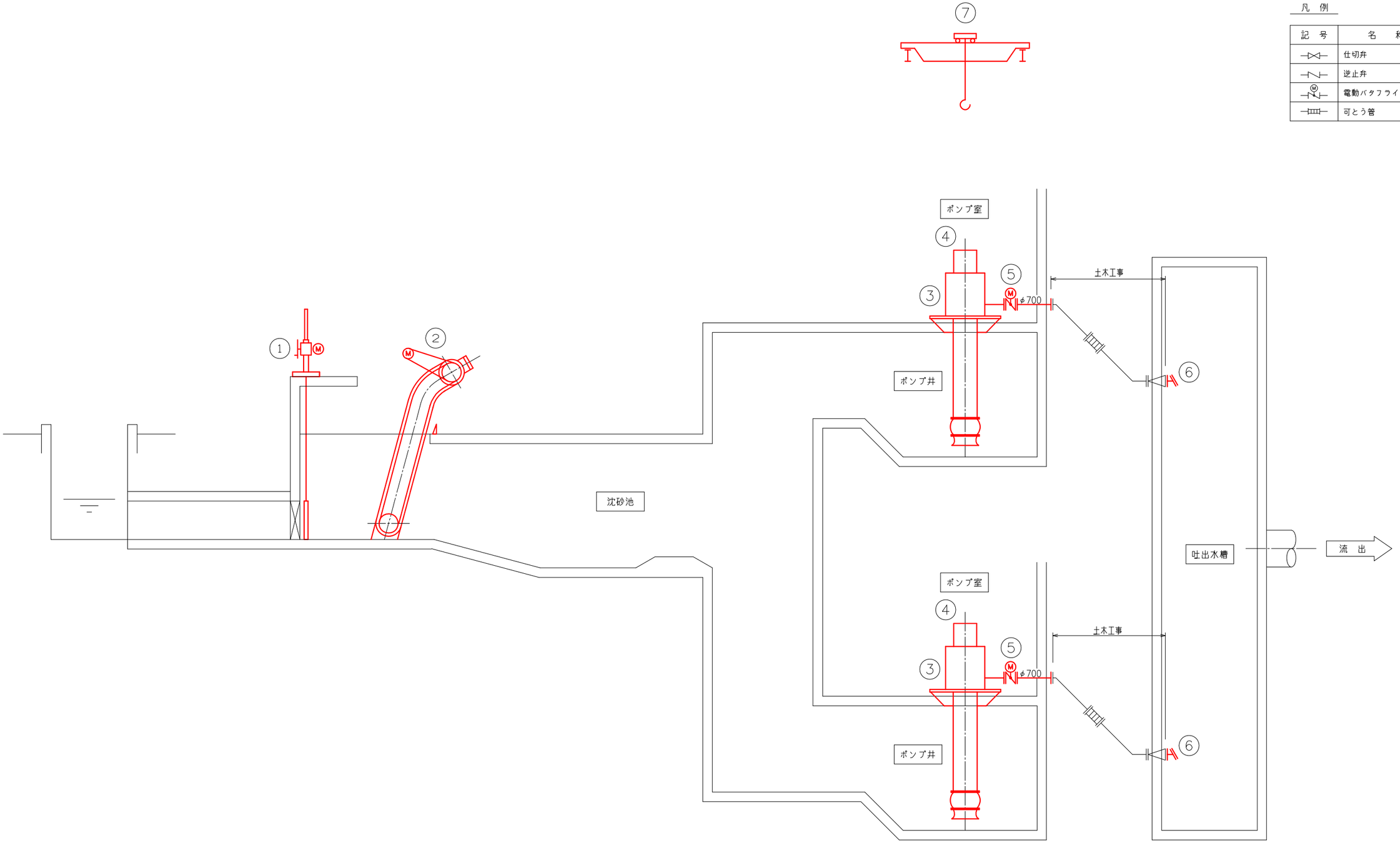


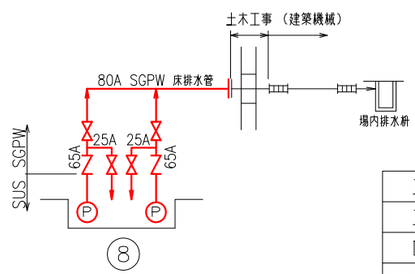
工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工　事　名	（補）鶴見ポンプ場建設（機械）工事		
図　面　名	全体配置図	縮　尺	S=1/200
大垣市水道部下水道課		図面番号	M－01

凡　例

記　号	名　称
	仕切弁
	逆止弁
M	電動バタフライ弁
	可とう管

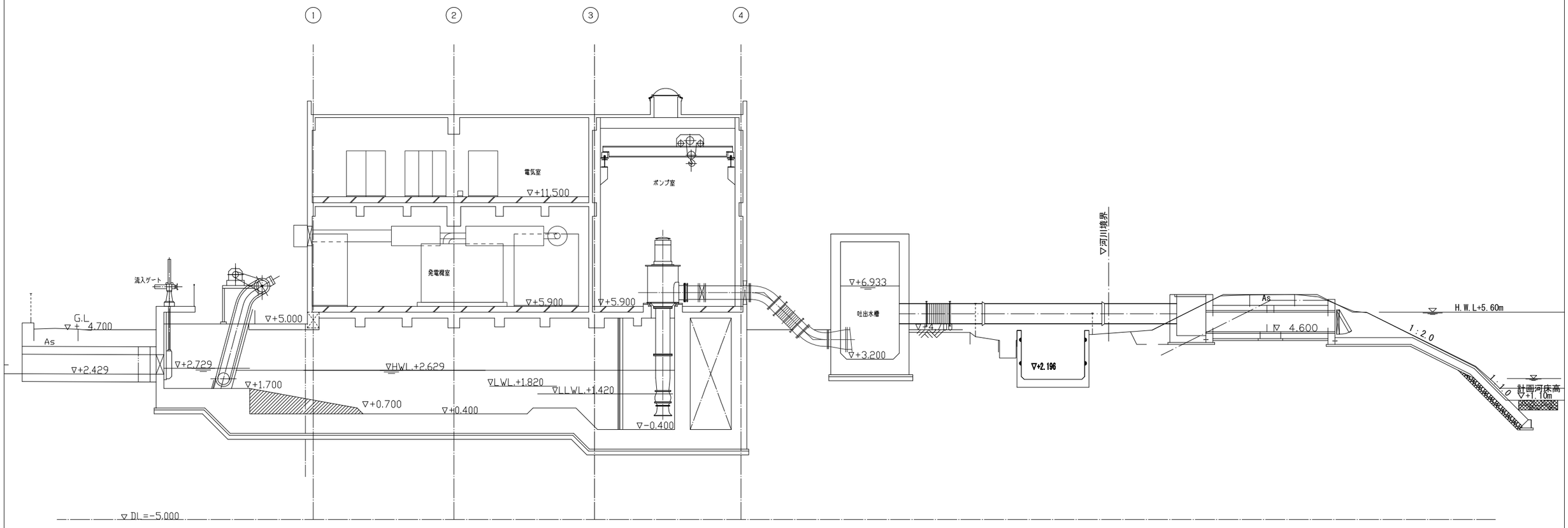


機器番号		①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧	
機器名称		流入ゲート		自動除塵機		雨水ポンプ		雨水ポンプ用電動機		雨水ポンプ用吐出弁		逆流防止弁		天井クレーン		床排水ポンプ	
形式		電動式鋳鉄製ゲート		ダブルチェーン式 背面降下前面掻揚形		立軸斜流ポンプ		立軸かご形		電動バタフライ弁		フラップ弁		手動トロリー形天井クレーン		水中汚水汚物ポンプ（着脱式）	
仕様		2500W×1000H		5400W×3300H		φ700×61.2m³/分×5.3mH		200V×18P		φ700		φ900		7.5t×スパン6.46m×揚程7.3m		φ65×0.3m³/分	
出力		2.2kW		2.2kW		———		90kW		0.4kW		———		———		1.5kW	
数量	全体	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2
備考																	

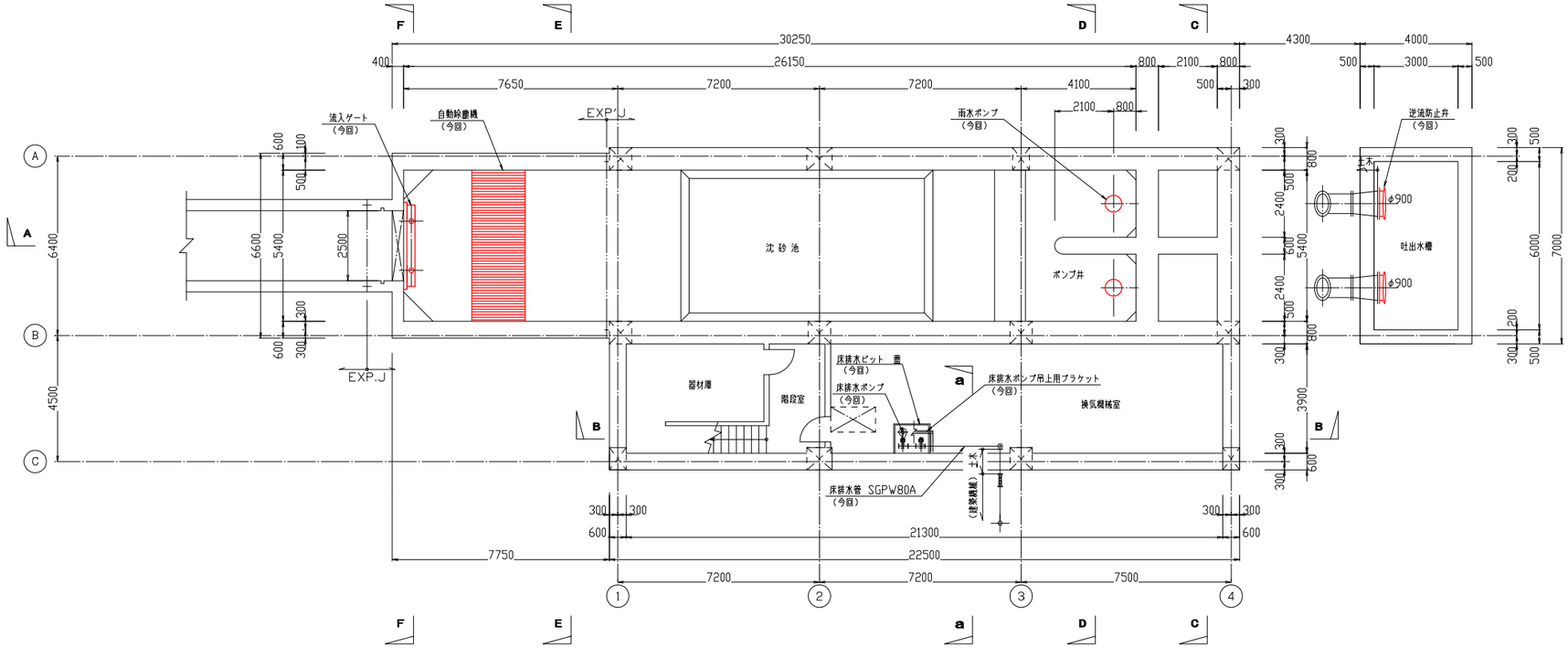


工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	（補）鶴見ポンプ場建設（機械）工事		
図面名	フローシート	縮　尺	－
大垣市水道部下水道課		図面番号	M-02

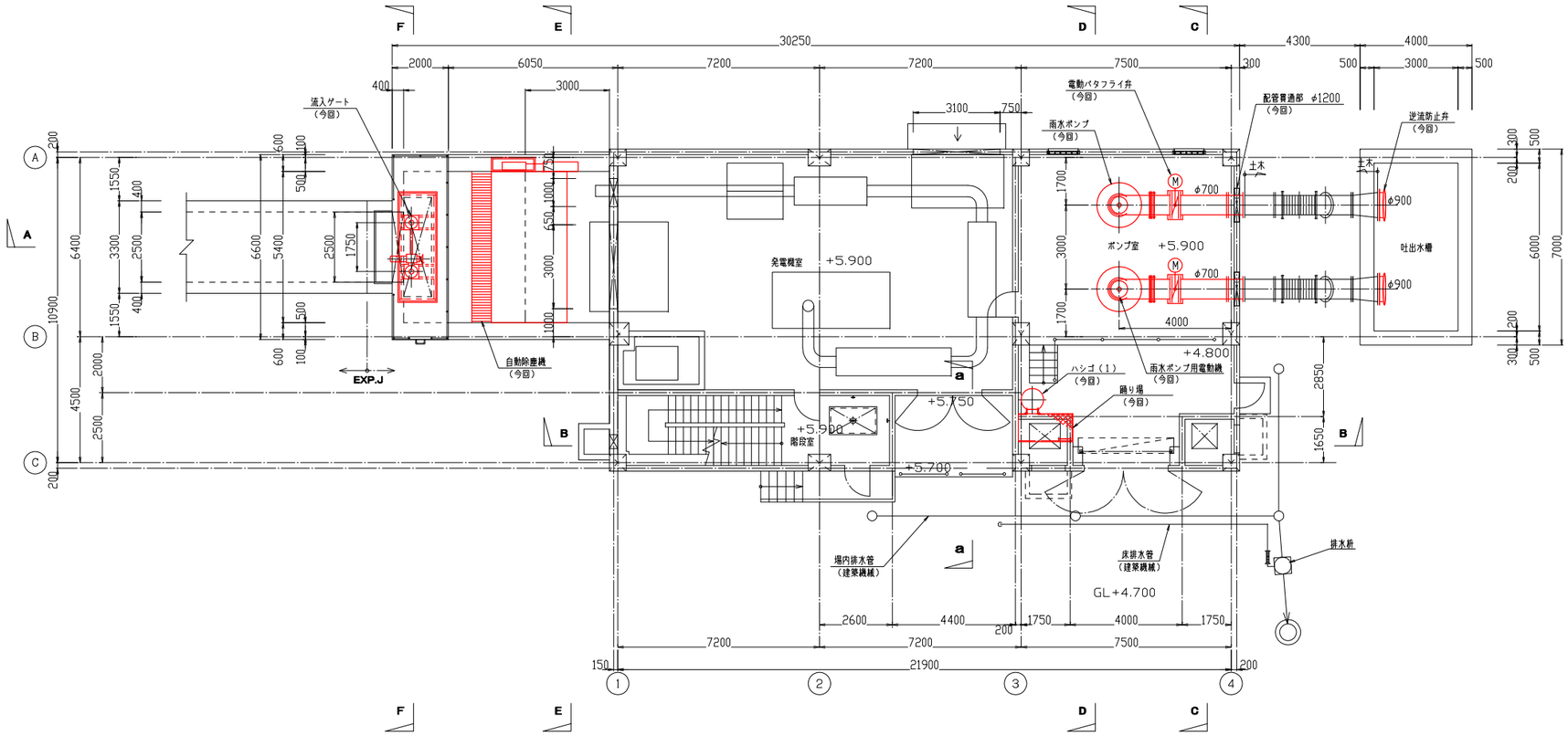
水位関係図　S＝1/200



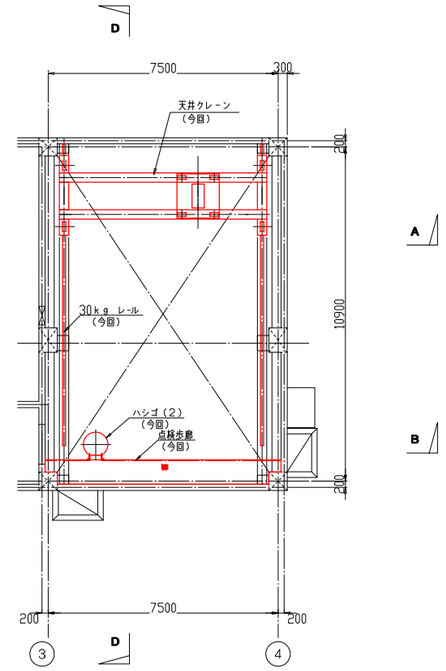
工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工 事 名	（補）鶴見ポンプ場建設（機械）工事		
図 面 名	水位関係図	縮　尺	S=1/200
大垣市水道部下水道課		図面番号	M-03



地下1階平面図　S=1/200

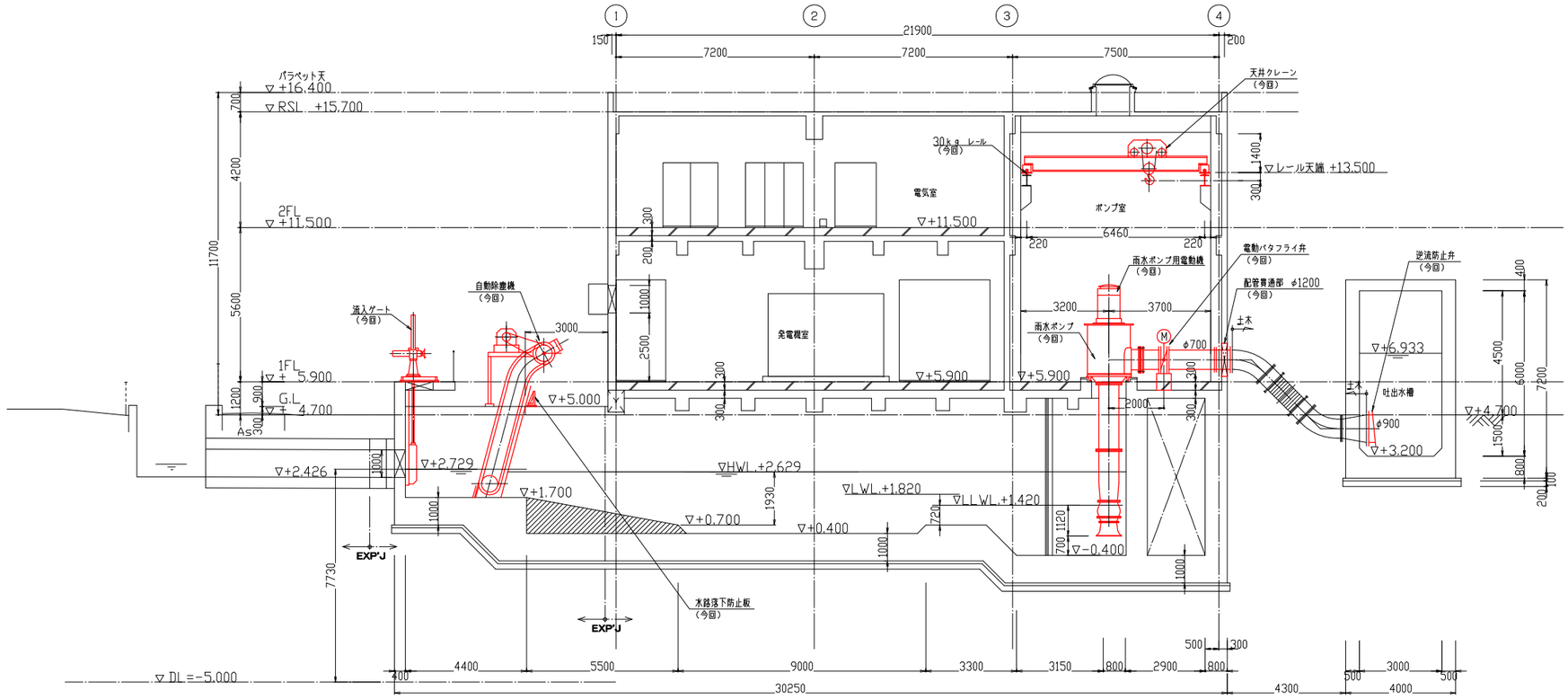


1階平面図　S=1/200

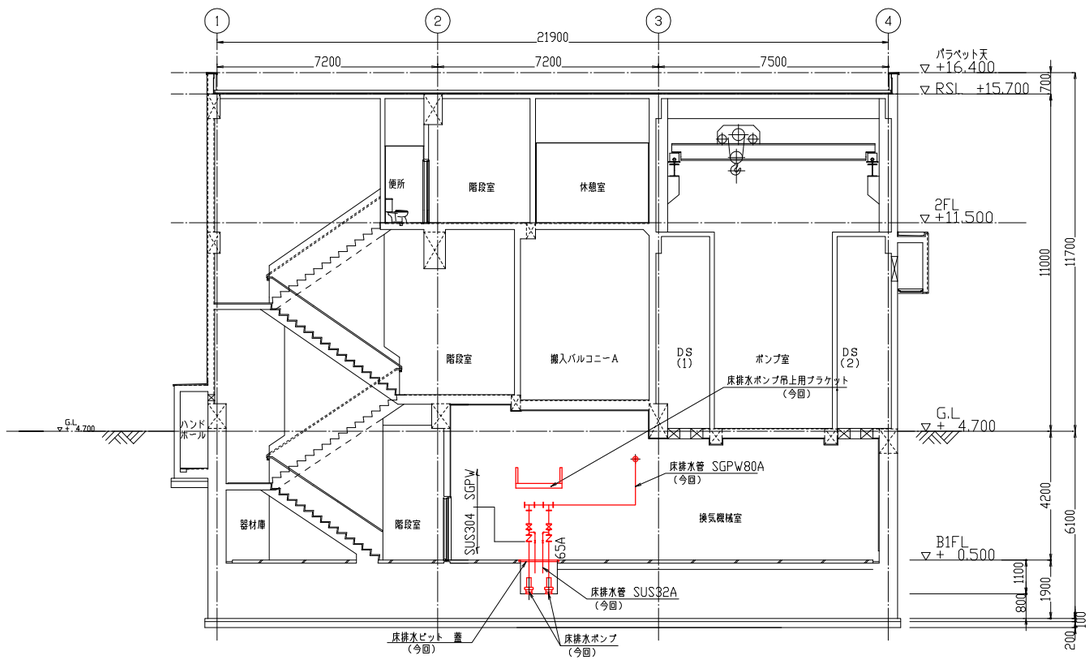


2階上部平面図　S=1/200

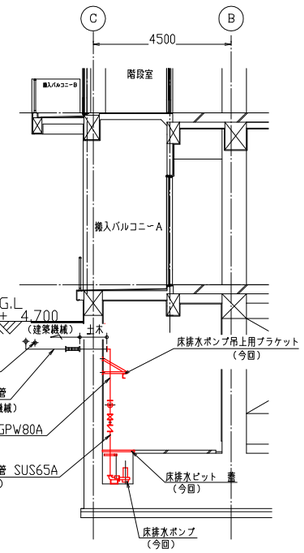
工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工 事 名	（補）鶴見ポンプ場建設（機械）工事		
図 面 名	平　面　図	縮　尺	S=1/200
大垣市水道部下水道課		図面番号	M-04



A－A断面図　　S＝1／200

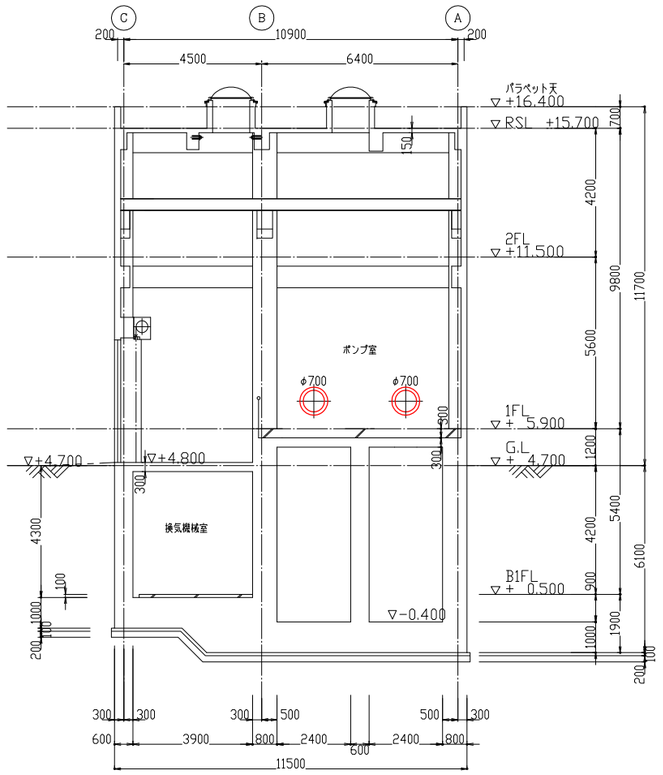


B－B断面図　　S＝1／200

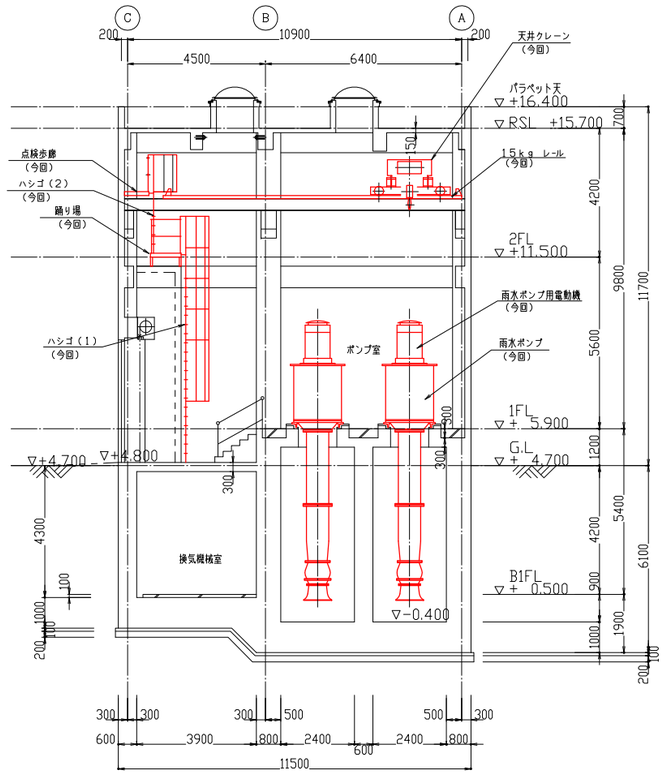


a－a断面図　　S＝1／200

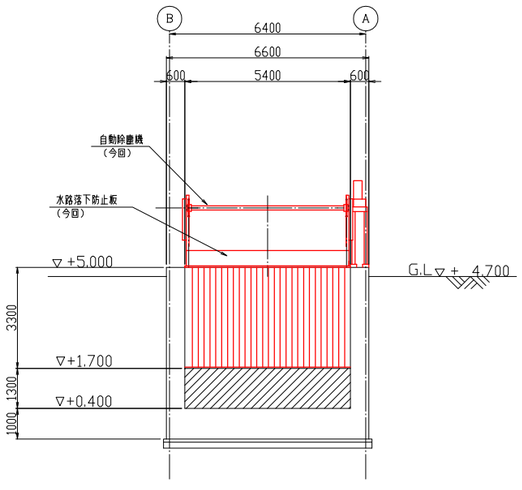
工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工 事 名	（補）鶴見ポンプ場建設（機械）工事		
図 面 名	断面図（１）	縮　　尺	S=1/200
大垣市水道部下水道課		図面番号	M-05



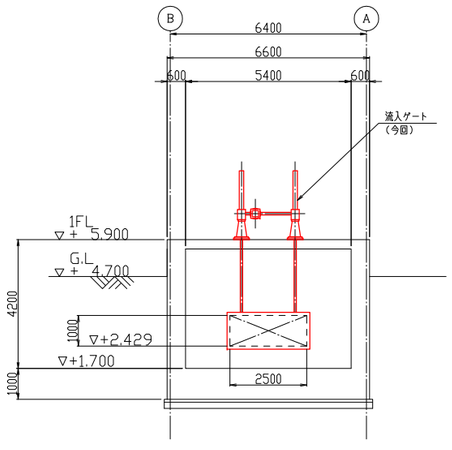
C－C断面図　　S＝1／200



D－D断面図　　S＝1／200



E－E断面図　　S＝1／200



F－F断面図　　S＝1／200

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工 事 名	（補）鶴見ポンプ場建設（機械）工事		
図 面 名	断面図（２）	縮　　尺	S=1/200
大垣市水道部下水道課		図面番号	M-06

工事名称：（補）鶴見ポンプ場　建設（機械）工事

仕様書

Ⅰ．工　事　概　要

1．工事場所　：　大　垣　市　　長　沢　町　　地　内

2．建物概要

建　物　名　称	構　　造	階　　数	延べ面積 [㎡]	消防法施行令 別表第一	備　　考
ポンプ場	鉄筋コンクリート造	地上２階 地下１階	515.45	15項	

3．工事種目（●印を付けたものを適用する）

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	屋内						屋外	
	工事種別							
● 空気調和設備	●	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	●	一式
● 換気設備	●	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	●	一式
● 衛生器具設備	●	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式
● 給水設備	●	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	●	一式
● 排水設備	●	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	●	一式
○ 給湯設備	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式
○ 消火設備	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式
○ ガス設備	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式
○ 油設備	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式
○ し尿浄化槽設備	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式	○	一式

4．指定部分　：　●無　　○有（　　）

Ⅱ．工　事　仕　様

1．共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」（以下、「標準図」という。）の最新版による。

（2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。なお、電気設備工事の工事仕様は、（　／　）図、建築工事の工事仕様は（　／　）図による。

2．特記仕様

章、項目、特記事項共には●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。

章	項　　目	特　　記　　事　　項
●一般共通事項	● 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、あらかじめ監督職員の承諾を受ける。
	● 主任技術者等	下記資格を証明する資料を監督職員に提出する。 ○資格の区分Ⅰ（（イ）又は（ロ）） （イ）建設業法（昭和24年法律第100号）による技術検定（以下「技術検定」という。）のうち、１級の管工事施工管理の検定種目に合格した者。 （ロ）技術士法（昭和58年法律第25号）による第二試験のうち、技術部門を機械部門（選択科目を「流体機械」又は「暖冷房及び冷凍機械」とするものに限る。）、水道部門又は衛生工学部門に合格した者。 ●資格の区分Ⅱ（（イ）、（ロ）又は（ハ）） （イ）技術検定のうち、１級又は２級の管工事施工管理の検定種目に合格した者。 （ロ）資格の区分Ⅰの資格を有する者。 （ハ）建設業法で定められた実務経験を有するもの。
	○ 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
	● 技能士の適用	●配管施工（配管工事）　●建築板金施工（ﾀﾞｸﾄ製作及び取付） ●熱絶縁施工（保温工事）　○冷凍空気調和機器施工（冷凍空調機器の据付）
	● 監督員事務所	●設けない　○設ける
	● 工事用電力・水・その他	この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続などの費用は、すべて受注者の負担とする。
	● 工事用仮設物	構内につくることが　●できる　○できない
	● 足場・さん橋類	●別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。 ●本工事で設置とする。（※経費なもの） ○改修標準仕様書第1編2.2.1によるほか下記による。 ○内部仮設足場等（○　種　○　種） ○外部仮設足場等（○　種　○　種）
	● 建設発生土の処理	○本工事で0.L.-1,500以上の掘削を行う場合は、仕様書に基づき矢板工事を行うこと。 ●埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に数きならしとする。 ○現場説明書による。 ○場外処分による。
	● 埋戻し土・盛土	●根切り土の中の良質土（ただし、ｺﾝｸﾘｰﾄ管以外の管の周囲は山砂の類）　●山砂の類
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方　建築設備編　改訂第３版」による。
	○ 運転操作説明板	系統図、機器等の取り扱い方及び重要な定期点検項目を書いたｱｸﾘﾙ樹脂製の板を機械室に設ける。 説明板の大きさは、約　㎡とする。
	● 総合調整	●本工事（調整項目は下記のものとする。） ●風量調整　●水量調整　●室内外空気の温湿度の測定　●騒音の測定 ○室内気流及び塵埃の測定　○残留塩素濃度測定（各飲料系統の末端２ヵ所） ○水質検査（15+12=27項目）　●総合調整　○別途とする。
	● 電源周波数	○50Hz　●60Hz
	● 容量等の表示	（１）機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 （２）電動機出力、燃料消費量、圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。
	● 耐震措置	設備機器の固定等は、すべて「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修（建築設備耐震設計・施工指針　2014年版）」により行う。ただし、設計用地震力（水平及び鉛直）は次の設計用水平震度K_H（下表中、固定の機器 / 防振支持の機器 / 水槽類）及び設計用鉛直震度K_V（K_H/2）を用いて計算する。設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。 ●特定の施設におけるK_H 設置場所 / 1階の床以下 / 1階天井～4階の床 / 4階の天井以上 重要機器 / 1.0 / 1.0 / 1.5 / 1.5 / 1.5 / 2.0 / 2.0 / 2.0 一般機器 / 0.6 / 1.0 / 1.0 / 1.0 / 1.5 / 1.0 / 1.5 / 2.0 / 1.5 ○一般の施設におけるK_H 設置場所 / 1階の床以下 / 1階天井～4階の床 / 4階の天井以上 重要機器 / 0.6 / 1.0 / 1.0 / 1.0 / 1.5 / 1.0 / 1.5 / 2.0 / 1.5 一般機器 / 0.4 / 0.6 / 0.6 / 0.6 / 1.6 / 0.6 / 1.0 / 1.5 / 1.0 ・重要機器は次のものを示す。 ○給水装置　○排水装置　●換気機器　●空調機器　○熱源機器 ○防災設備　○監視制御設備　○危険物貯蔵装置 ○火を使用する設備　○避難経路上に設置する機器
	○ 配管	溶接部の非破壊検査　○要（　　） ●不要
	● 地中埋設標示等	（１）地中埋設標　●要（土：ｱｽﾌｧﾙﾄ用ﾋﾟﾝをVB40にﾓﾙﾀﾙ充填後、打ち込む。）　○不要 （２）埋設表示用ﾃｰﾌﾟ　●要（排水管を除く。）　○不要
●空気調和設備	● 保温	共通仕様書第2編によるほか下記による。 ●保温材　：（　○ PF　　○ GW　　● RW　） ● 外装（屋内露出）　：（　○ SUS_2B　● ｶﾗｰ亜鉛鉄板　○ ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ粘着ﾃｰﾌﾟ） ○ 外装（機械室）　：（　○ SUS_2B　○ ｶﾗｰ亜鉛鉄板　○ ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ粘着ﾃｰﾌﾟ） ● 外装（天井･PS内）　：（　○ SUS_2B　○ ｶﾗｰ亜鉛鉄板　● ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ粘着ﾃｰﾌﾟ） ○ 外装（暗渠内）　：（　○ SUS_2B　○ ｶﾗｰ亜鉛鉄板　○ ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ粘着ﾃｰﾌﾟ） ● 外装（屋外露出・多湿箇所）：（　● SUS_2B　○ ｶﾗｰ亜鉛鉄板　○ ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ粘着ﾃｰﾌﾟ） ● 保温仕様及び保温厚は仕様書による。 ● 多湿箇所は次による：便所
	○ 塗装	次の（ ○ 金属電線管　○ ﾄﾞﾚﾝ管）は塗装を行う。 塗装仕様：（ ○ 調合ﾍﾟｲﾝﾄx２回塗り　○ ｱﾙﾐこｳﾙﾍﾟｲﾝﾄx２回塗り） ・屋外露出　・その他（　　）
	○ はつり	既存ｺﾝｸﾘｰﾄ床、壁等の配管貫通部の穴開けは、ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰを用いる。（ﾓﾙﾀﾙ補修共）
	● 電線類	電線及びｹｰﾌﾞﾙの規格は標準仕様書第4編2.4.1の表4.2.12による。 （１）本工事においては、次の電線管（EMｹｰﾌﾞﾙ）の規格を追加する。 呼称 / 規格 IE電線 / JCS 第416号　600V 耐熱性ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線（EM-IE） IC電線 / JCS 第417号　600V 耐熱性架橋ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線（EM-IC） EEｹｰﾌﾞﾙ、CEｹｰﾌﾞﾙ / JCS 第418号　600V 耐熱性ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ 制御用ｹｰﾌﾞﾙ / JCS 第419号　制御用耐熱性ﾎﾞﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ （２）設計図書にﾋﾞﾆﾙ電線等を使用する旨の記載があるものは、EMｹｰﾌﾞﾙの規格を含むものとする。 （３）EMｹｰﾌﾞﾙの電線の色別は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の電気設備工事共通仕様書（最新版）による。
	● 防火区画貫通	● 区画貫通できる鋼管等：RIM+SUS_2B（区画貫通部前後１m）
	○ 天井仕上区分	○ 排水・通気用ﾋﾞﾆﾙ管：FDVD（区画貫通部前後１m）
	● 施工図等の取扱い	（ ）書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。 施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
	● 吊り及び支持金物類	共通仕様書第2編2.2.27による。 配管工事に関しては共通仕様書第2編2.6.1、2.6.3、標準図施工9～16による。 ﾀﾞｸﾄ工事に関しては共通仕様書第3編2.2.2、2.2.3、2.2.4、標準図施工17による。 上記振れ止め選定に関して標準図施工18～20による。 吊り金物及び支持金物、形鋼振止類はすべてSUS304とする。また、施設利用者及び維持管理者が手に触れることが出来る金物等の端部には、危険防止措置としてｺﾞﾑｷｬｯﾌﾟ等を取り付けること。
	● 施工調査	下記によるほか、改修標準仕様書第1編1.5.1及び1.5.2による。 事前調査　●調査費用共本工事に含む ●本工事に伴う各種配管 調査項目　各種配管の用途及び配管ﾙｰﾄの確認・調査（試掘含む） 調査範囲　工事範囲及び建物全般
	● 試験	（１）各種配管の試験は、新設配管に適用する。 （２）新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。
	● 設計用温湿度	外気：温度(DB) 36.2 ℃　湿度(RH) % 室内：一般系統 温度(DB) 28.0 ℃　湿度(RH) %；電気室系統 温度(DB) 30.0 ℃　湿度(RH) % 冬期：外気 温度(DB) 0.0 ℃　湿度(RH) %；室内 一般系統 温度(DB) 20.0 ℃　湿度(RH) %；電気室系統 温度(DB) ℃　湿度(RH) %
	● 配管材料	（１）冷媒管　冷媒用被覆銅管（国土交通省仕様） （２）ﾄﾞﾚﾝ管　●硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管（VP）※屋外露出はｶﾗｰVPとする。 ○配管用炭素鋼鋼管（SGP 白）※屋外露出は塗装工事有。
	● 保温	共通仕様書第2編3.1.4によるほか、一般共通事項19による。
	● 室外機基礎（架台）	基礎仕様：○ ｺﾝｸﾘｰﾄ製　○ ｺﾝｸﾘｰﾄ製既製品　○ 別途建築工事 架台仕様：● 架台　（○ 壁掛用　○ 天吊用　● 床置用）　※防振架台 （○ ｽﾃﾝﾚｽ製　● 溶融亜鉛めっき） なお、ｽﾃﾝﾚｽ製転倒防止金具を設置すること。 室外機を天吊にする場合は、引張試験（4.414kN=450kgf）を各ﾒｶｰに対して行い、試験成績書を提出すること。また、試験荷重は各機器の重量を考慮して監督職員と協議の上、決定すること。
	○ 引張試験	○本工事　○別途建築工事
	○ フェンス工事	仕様：朝日ｽﾁｰﾙ工業㈱ UNﾌｪﾝｽ（1,200ᴴ）同等品以上とする。
●換気設備	● ﾀﾞｸﾄ	● 亜鉛鉄板製　● ｱﾝｸﾞﾙ工法（● 低圧　○ 高圧１　○ 高圧２） ● ｺｰﾅｰﾎﾞﾙﾄ工法（● 共板ﾌﾗﾝｼﾞ工法　○ ｽﾗｲﾄﾞｵﾝﾌﾗﾝｼﾞ工法）
	● 外気取入ｶﾞﾗﾘ・排気ｶﾞﾗﾘ	● ｱﾙﾐﾆｳﾑ板製（● 建築工事　○ 本工事）　○ ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製　○硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ板製）
	● 保温	標準仕様書第2編3.1.4によるほか、下記のﾀﾞｸﾄの保温を行う。 ○外気ﾀﾞｸﾄ（OA）　●排気ﾀﾞｸﾄの外壁より1.0[m]程度 ｽﾃﾝﾚｽ製深型ﾌｰﾄﾞ（防虫網、指定色焼付塗装）　※FDは図中によるもの。 ｽﾃﾝﾚｽ製ﾌｰﾄﾞ（防虫網、指定色焼付塗装）　※FDは図中によるもの。 ﾁｬﾝﾊﾞｰ使用材料、製作取付は、各ﾀﾞｸﾄ材料のｱﾝｸﾞﾙﾌﾗﾝｼﾞ工法ﾀﾞｸﾄに準ずる。材料は図示による。 消音内貼、点検口は図示による。 消音内貼ﾁｬﾝﾊﾞｰは、外形寸法を示す。 外壁取付ﾁｬﾝﾊﾞｰは、水抜き管の設置等の雨水滞留のない構造とすること。 共通ﾁｬﾝﾊﾞｰの場合、仕切板様の逆流防止対策をすること。 外壁設置給排気ﾌｰﾄﾞ、防雪ﾌｰﾄﾞ、ｶﾞﾗﾘには付属すること。
	● 防鳥網	材質　SUS304製で２ﾒｯｼｭ、線径1.5mm程度とする。
	● たわみ継手	継手材料（繊維系ｸﾛｽの片面に漏れ防止用のｱﾙﾐﾆｳﾑ箔を貼ったもの）は、不燃性を有し、構造は継手材料を二重にしたものとし、必要により内部にﾋﾞﾆﾙ線または金網を挿入する等の措置を施したものとする。厚さ2.0mm以上の軟質塩化ﾋﾞﾆﾙｼｰﾄとし、必要に応じ内部もしくは外部にVP20Aによる補強を施したものとする。
	● 風量測定口	熱線風速計及びﾏﾉﾒｰﾀｰによる風量等が測定できる構造とする。 材質は、亜鉛鉄板製、ｽﾃﾝﾚｽ製の場合、（○ ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金または亜鉛合金製、　○ ｽﾃﾝﾚｽ製） ﾋﾞﾆﾙ製の場合は、硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ製とする。 取り付け個数は下記により、位置は図示による。 取付辺（長辺）の寸法 / 300mm以下 / 300mmを超え700mm以下 / 700mmを超えるもの 取付個数 / 1 / 2 / 3
	● 制気口、ﾀﾞﾝﾊﾟｰ	● 吹出口、吸込口 材料は下記とする。 ● ﾀﾞﾝﾊﾟｰ ● 風量調整ﾀﾞﾝﾊﾟｰ：軸受部は、（● 青銅または黄銅製、　○ ﾃﾌﾛﾝ、セラミック製とする。 ● 逆流防止ﾀﾞﾝﾊﾟｰ：ﾊﾞﾗﾝｽｳｪｰﾄ付とし、ﾀﾞﾝﾊﾟｰ軸はｽﾃﾝﾚｽ製、軸受部はﾃﾌﾛﾝ、セラミック製とする。 ● 防火ﾀﾞﾝﾊﾟｰ：建築基準法に適合したものとする。 排煙ﾀﾞｸﾄに設置する場合の温度ﾋｭｰｽﾞの作動温度は、280℃とする。 材料は下記とする。 ﾀﾞｸﾄの材質 / 吹出口・吸込口 / ﾀﾞﾝﾊﾟｰ材料 亜鉛鉄板製 / ● ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　○ 鋼板製（焼付け塗装済） / ● 鋼板製 ｽﾃﾝﾚｽ製 / ● ｽﾃﾝﾚｽ製 / ● ｽﾃﾝﾚｽ製 ﾋﾞﾆﾙ製 / ● 硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ製 / ● 硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ製（防火、防煙、防火防煙ﾀﾞﾝﾊﾟｰはｽﾃﾝﾚｽ製）
●衛生設備	● 衛生器具付属水栓	水栓は節水ｺﾏとする。
	● 洗面器	止水栓付とする。
●給水設備	● 配管材料	（１）給水引込管（本管～量水器）：大垣市水道課認定方法による。 （２）地中埋設配管　：PEP （３）その他の一般配管：SGP-VB （４）鋼管接続　：①80ᴬ以下：ﾈｼﾞ接続　②100ᴬ：F接続　③125ᴬ以上：F接続
	● 量水器（BOX共）	親ﾒｰﾀｰ（貸与品）、下水計算用ﾒｰﾀｰ（本工事） 量水器（BOX共）、ﾎﾞｰﾙﾄﾞﾚﾄ弁及び弁栓等の仕様は、大垣市水道課認定品とする。 ※量水器桝及び弁桝のｺﾝｸﾘｰﾄ部は工場製品としてもよい。また、量水器BOXは小窓付とする。
	● 弁類	JIS又はJVとし、10Kとする。ただし、埋設には埋設専用品を使用すること。 ①50ᴬ以下：一般弁（BAV共）…青銅製管端ﾛｳ付（鉛ﾚｽ）　②65ᴬ以上：一般弁…ﾅｲﾛﾝﾗｲﾆﾝｸﾞ弁 BV：ｷﾞｱ式ADC製　CV（衝撃吸収式）：SUS製F型　YST：SUS製F型 FXJ：SUS製F型（両ﾎｰｽﾞ）　FJ：ﾃﾌﾛﾝ製F型（2山）　BT（FV用）：SUS製樫式 SV（FV用）：SUS製F型（DV24V通電時閉、防滴型） 安全弁、ｴｱ抜弁、減圧弁：SUS製（水道法性能基準適合品）
	● 水栓柱	①横水栓（ｷｬｽﾄ式）：自動接手ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ　②水栓柱：樹脂製（900ᴴ）、固定金具（SUS製）x2
	○ 散水栓	①散水栓（ｷｬｽﾄ式）：自動接手　②BOX（B-3）：○ 鋳鉄　○ SUS_HL　（○ ｶｷﾞ　○ ﾎｰｽﾛ）付
	○ 絶縁継手	異種金属接合箇所
	● 管の埋設深さ	管の上端よりG.L.-600とする。
	● 保温・塗装	○ 受水槽（　○ 保温　○ 塗装）　○ 高置水槽（○ 保温　○ 塗装） ○ 消火用充水槽（　○ 保温　○ 塗装）　● 一般共通事項「保温」による。
	○ 建物導入部配管	①鋼管：ALL SUS製埋設用防振継手（1,000ᴬ以上）　②樹脂管：建物内まで導入
	● 上水道引込工事	● 本工事　○ 別途工事
●排水設備	● 配管材料	（１）屋内（汚水管、雑排水管、通気管、雨水管） ①埋設：VP　②一般：（● VP　○ FDVD）　③防火区画貫通：－ （２）屋外（汚水管、雑排水管、通気管、雨水管） ①第一桝まで：VP　②桝管：VP （３）屋外露出管：ｶﾗｰVP （４）排水金具は原則としてSUS製を使用とする。（T3A、T5A、SNA-Rは除く。） ①COA：通常型　②SO（掃楽ﾄﾞﾚﾝ）：ｱﾄﾗｯﾌﾟ
	● 洗面器等の排水管	洗面器に直結する排水管は、器具ﾄﾗｯﾌﾟより１ｻｲｽﾞｱｯﾌﾟとする。
	● 吸気弁	○ 洗面器及び流し台に樹脂製簡易型組込　● 屋内外露出はSUS製又はALﾍﾞｶﾊﾞｰ付（保温付）
	● 各種排水桝（共通）	桝蓋周囲：CON#100巻 ①樹脂製桝：ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ･ﾏﾝﾎｰﾙ協会認定品　②組立ﾏﾝﾎｰﾙ：全国ｺﾝｸｰﾙ工業会認定品
	● 汚水桝、雑排水桝（管底G.L.-1,000まで）	蓋仕様（SUS鋳付、傾斜対応型、ｱｼﾞｬｽﾄ式）： ○ 防護蓋（T14）　● 鋳鉄蓋（T8）　○ 樹脂蓋（ﾋﾞｽ止） 桝ｻｲｽﾞ　①取付桝：300φ　（ ○ ﾌﾟﾘｯﾄ印刷 長崎銘物麺問等品） ②一　般：● 200φ　○ 300φ
	○ 組立ﾏﾝﾎｰﾙ桝（管底G.L.-1,000以上）	蓋仕様：鋳鉄蓋（MHA、鎖付、SUS製ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ） 桝ｻｲｽﾞ：　○ Y号　○ 0号　○ 1号
	○ 雨水桝（ﾊﾞｹｯﾄ式）	蓋仕様 ○ 防護蓋（T14）　○ 鋳鉄蓋（T8）　○ 樹脂蓋（ﾋﾞｽ止）
	○ ﾄﾗｯﾌﾟ桝	桝ｻｲｽﾞ：200φ 蓋仕様（SUS鋳付、SUS製目皿付）　※識別用に、蓋上部に塗装（黄色）を行うこと。 ○ 防護蓋（T14）　○ 鋳鉄蓋（T8）　○ 樹脂蓋（ﾋﾞｽ止）
	● 下水道取出工事	○ 本工事　● 別途工事
○給湯設備	○ 配管材料	○ SUS304（　○ 拡管　○ ﾀﾞﾌﾞﾙﾌﾚｽ）　○ HTLP　○ Cu(M)
	○ 絶縁継手	異種金属接合箇所
	○ 弁類	JIS又はJVとし、10K（SUS製）とする。
○消火設備	○ 配管材料	①埋設：SGP-VS　②その他：SGP(白)　※既設配管との接続は溶接又はﾈｼﾞ接続とする。
	○ 保温	原則として、すべて保温対象とし一般共通事項「保温」による。
	○ １号屋内消火栓BOX	○ 通常型　○ 易操作性　※その他：○ 消火器BOX内蔵　○指定色塗装　○ SUS製
	○ ﾌﾗｯｶｰﾘｰﾙｰ	○ 本工事　○ 別途工事
	○ 弁類	JIS又はJVとし、10Kとする。
○ガス設備	○ ｶﾞｽ種別	○都市ｶﾞｽ（供給者名：　　）　○ 液化石油ｶﾞｽ（供給者名：　　）
	○ 配管材料	①一般：ｶﾞﾘｴﾁﾚﾝ被覆鋼管　②地中及び屋外露出：ｶﾞﾘｴﾁﾚﾝ被覆鋼管　③仮設：ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ管（SUS）
	○ 充填容器	○ 本工事　○ 別途工事　：　○ 50[kg] x　[本]　○ ﾊﾞﾙｸ容器（　　）[㎥]
	○ 集合装置	○ 本工事　○ 別途工事　：標準図 施工67による。
	○ 転倒防止等	○ 本工事　○ 別途工事　：標準図 施工68の（　○ a　　○ b ）による。
	○ ﾒｰﾀｰ	親ﾒｰﾀｰ（貸与品）、子ﾒｰﾀｰ（ ○ 本工事　○ 貸与品）
	○ ｶﾞｽ漏れ警報器	○ 要　○ 不要　○ 別途工事
	○ 引込負担金等	不要 ※工事費は本工事に含む。
●その他		（１）解体及び解体材の処分にあたっては「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に準じ、分別解体により収集・運搬・最終処分等、担当者責任別に受託契約書を締結し、その写し及び処分状況報告書（記録写真・処分書類等）を提出すること。 （２）廃棄物の分別は現場にて行うことを原則とし、現場より直接最終処分又は再生施設へ搬出するよう努めること。 （３）入札に際し現場調査を必要とする場合は事前に、契約課工事契約ｸﾞﾙｰﾌﾟへ連絡すること。 （４）本工事の下請業務及び建設資材等の購入において、市内業者を活用するように努めること。 （５）工事を完成するために密接に関連する別途工事については、施工者は別途工事の施工に協力すると共に円滑な進捗が行われるよう調整を行うこと。 （６）工事の完了に必要な官公署等への手続きは、費用を含め受注者の責任において行うこと。 （７）本工事の施工期間は、平成27年10月１日（木）～平成29年３月６日（月）とする。

提　出　書　類　表

	項　　目	部　数
着工時	着工届	1
	現場代理人届及び（専任）主任技術者届（経歴書を添え事前に監督員の承諾を受ける）	1
	工程表（ﾈｯﾄﾜｰｸと出来高予定を含む）　※契約後10日以内	1
	総合施工計画書　※再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を添付	2
	設計図 A4 製本（A3 2ﾂ折）※入札前の質疑回答書も入れる	－
	各種保険証書等（建設工事保険、火災保険、組立保険及び第三者損害補償責任保険） ※火災保険（建物内工事開始日～工期+14日）	1
工事中	工事に必要な官公署等への届出	1
	指示・承諾・協議・提出・報告書、打合せ記録	2
	月間工程表、週間工程表、打合せ記録 ※週間工程表には休日・夜間作業内容及び時間も明記	1
	施工図、施工要領書、機器製作図、試験検査記録書、JIS規格証明書、使用資材及び機器検査承諾願、資材試験表	2
	施工体制台帳（写し）	1
	施工体系図	1
	月毎の工事履行報告書（出来形率、工程表、写真）	－
	部分払い関係書類（出来形届、内訳書、写真、請求書）	－
	設計変更見積書　※監督員の指示がある場合	1
完成時	支払用：完成届	1
	支払用：請求書	1
	支払用：完成写真（着工前・完成） ※ﾄﾚｰｼﾝｸﾞﾍﾟｰﾊﾟｰ付（完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤）	1
	完成図書綴込用：完成写真（着工前・完成）、工事写真（着工前～工事中～完成）	1
	完成図書綴込用：実施工程表	1
	完成図書綴込用：完成図（設計図訂正）	1
	完成図書綴込用：機器完成図	1
	完成図書綴込用：各種試験結果記録表	1
	完成図書綴込用：検査調書、保証書及び主資材出荷証明書	1
	完成図書綴込用：再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書 ※書類及び提出用ﾃﾞｰﾀ（LZH圧縮ﾌｧｲﾙ形式、計画書・実施書を併せて提出）	1
	完成図書綴込用：建設廃棄物処理委託契約書（写し）	1
	完成図書綴込用：建設業退職金共済組合掛金収納書、またはその他の退職金制度での加入証明書	1
	完成図書綴込用：工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書	1
	完成図書綴込用：保全に関する説明書（取扱説明書及び保守管理要領参考資料）	1
	完成図書綴込用：社内検査報告書及び建築課検査報告書	1
	その他：図面製本 A4（A3 2ﾂ折）：（●完成図：設計図修正　○施工図）（○ｶﾗｰ　●ﾓﾉｸﾛ）	1
	その他：図面ﾃﾞｰﾀ：（●完成図：設計図修正　●施工図）	1
	その他：鍵目録と鍵（ｷｰ付ｽﾁｰﾙｹｰｽに収納：建築主体のみ）	－
	その他：産業廃棄物管理票（ﾏﾆﾌｪｽﾄE票）	提示
	その他：安全管理実施報告書（使用機械・工具・車両等の点検等、過積載防止の記録等）及び安全教育実施報告書（安全巡視、TBM、KY、新規入場者教育等）	提示

（１）図面及び提出書類のﾃﾞｰﾀは完成時にまとめてUSBﾒﾓリにて提出すること。

（２）監督員の指示する書類については期限までに提出すること。

（３）監督員の指示がある場合は、書類収納用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸｹｰｽ（市指定）を併せて提出すること。

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	（補）鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	衛生設備　配置図	縮尺	－
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ１

設備関連工事区分表

特記１．種目及び項目の適用は、●印を付けたものを適用する。
特記２．工種の適用は、※印を付けた工種を適用するが、●印が付いた場合は、●印が付いた工種に適用する。

工種記号凡例：　ＣＡ＝土木工事（Ｃ：土木・Ａ：建築）、　ＡＭ＝建築機械設備工事、　ＡＥ＝建築設備電気工事、Ｍ＝プラント機械設備工事、　Ｅ＝プラント電気設備工事　を表す。

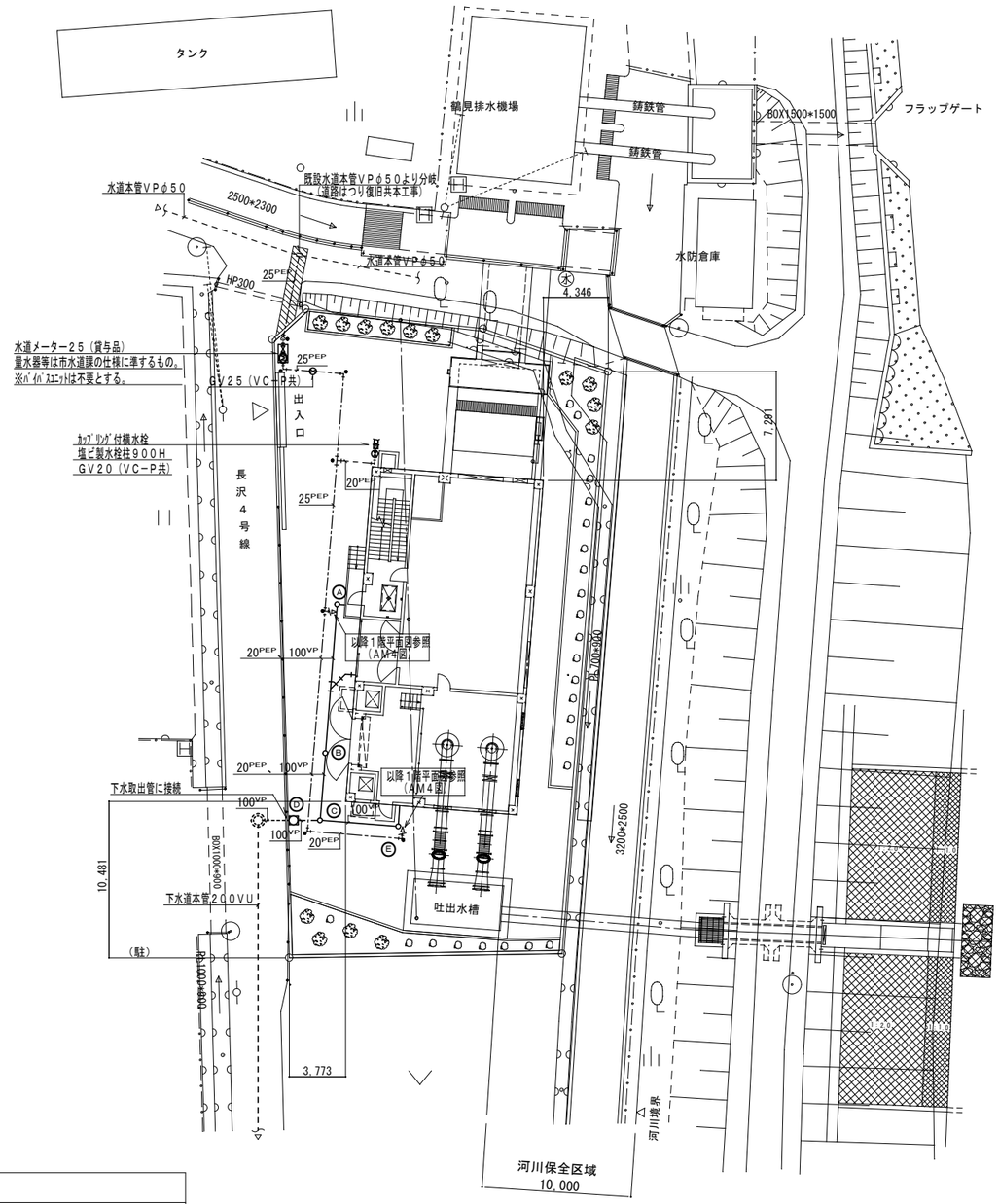
種目	項目		CA	AM	AE	M	E	備考
躯体関係	①RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	● 貫通孔・開口部の墨出し		※	※			
		● 貫通孔・開口部の補強	※					
		● 貫通スリーブ材及び取付け	○	※				
		● 補強を要する型枠材及び取付け	※					
		● 補強を要しない型枠材及び取付け	※	○	○			
		スリーブ・型 枠の穴埋め補修		※				
	2.S・SRC造・梁貫通口	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	※					
		使用されたスリーブの穴埋め		※				
		予備スリーブの穴埋め	○	※				
	3.ALC板の開口	開口・開口補強	※					
	②設備機器の基礎	● 機器取付け用アンカー・架台		※				
		屋内受水タンク用の基礎	※					
		● 特記した基礎		※				
		屋上基礎	※					
	5.RC槽	消火用水槽・汚水槽・受水槽	※					
		同上マンホール・タラップ式	※					
		床排水ピット	※					
		同上ピット用グレーチング蓋	○	○		※		
	6.その他	フリーアクセスフロア内の防水堤	※					
		ＡＭ用煙道取付け部耐熱材	※					口径・高さはＡＭ指示
		水質試験室配管ピット及び床点検口	※					
		オイルサービスタンクの防油場	※					
●仕上関係	①軽鉄天井・壁下地	● 補強を要するボードの切込み及び下地の補強	※					
		● 補強を要しないボードの切り込み		※	※			
		● 開口部の墨出し		※	※			
	②吊りボルト及びインサート	● 設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		※	※			
	③外壁廻り	● 外壁取付けガラリ	※	○				ダクト接続用フランジを含む
		風除板	※					
		コンクリート製防雪フード	※					
		ウエザーカバー・防雪フード（ＳＵＳ）	※	○				
		● ベントキャップ・セルフード		※				

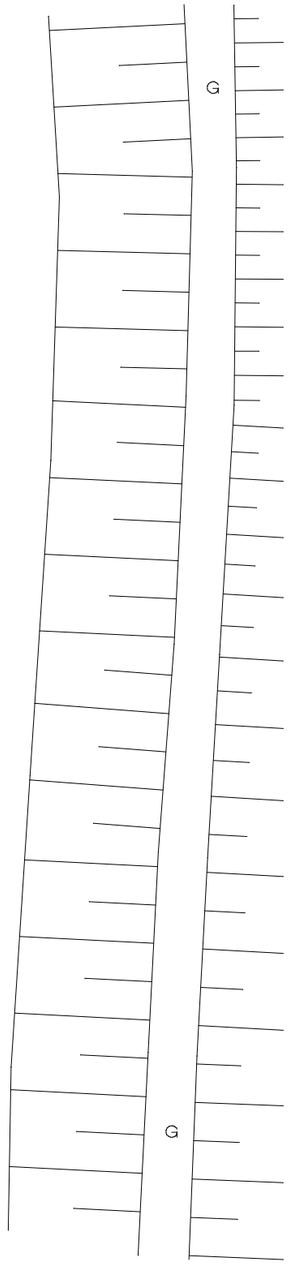
種目	項目		CA	AM	AE	M	E	備考
●仕上関係		換気扇取付枠（木枠）	○	※				
		換気扇取付枠（鋼材枠）	○	※				
		レジスター及び同セルフード	※	○				
		チャンパー部防鳥網	※	○				
	④その他	● 天井・床点検口	※					
		機器搬入フック・ビーム	※					
		消火器ＢＯＸ設置工事	※					
		ＰＳ・ＤＳの点検扉	※					
		ドアガラリ	※					
●設備関係	1.湯沸室廻り	流し台・吊戸棚・水切り棚・コンロ台	※					流しトラップ共
		レンジフードファン		※				
		レンジフード（標準詳細図のもの）	※					送風機はＡＭ
	2.浴室廻り	ユニットバス・シャワーユニット	※	○				排水トラップ共
		混合水栓・シャワーバス水栓	○	※				ユニットの場合はＡ
		化粧鏡	○	※				ユニットの場合はＡ
		天井扇		※				
		排水金物	○	※				ユニットの場合はＡ
		浴槽釜	※					
		既製浴槽	※					
	③便所廻り	洗面カウンター	※	○				洗面器はＡＭ
		● 鏡（規格寸法）	○	※				規格外はＡ
		ユニット型衛生器具	○	※				
		身障者用手摺	※	○				
		小便器と洗面器の仕切り板	※	○				
		凍結防止ヒーター		※				
	4.洗濯・脱衣室廻り	洗濯機パン	※	○				
		洗面化粧台	※	○				
		脱衣棚	※					
	5.居室廻り	ファンコイル・コンベクターのカバー	※					
		同上吹出し口		※				
	6.水質試験室廻り	試験器具		○				別途工事
		実験台・流し台・付属水栓・トラップ	※					
		排気フード（天蓋）		※				
		ドラフトチャンバー		※				
		実験台・流し台の水栓・コックまでの内部配管・保温工事	※	○				床上１００㎜まではＡＭ

種目	項目		CA	AM	AE	M	E	備考
○建物内関係	1.雨水	ルーフドレン金物	※	○				
		ルーフドレインから１ｍまでの縦樋	※					
		建物から　ｍまでの内樋	※	○				
		外樋	※	○				
		図示の縦樋		※				
	2.雑排水・汚水	下部配管施工可能なチャンバー室床排水	※	○				
		配管施工困難なチャンバー室床排水	※					
		脱水機室床排水	※	○				
		ポンプ室床排水	※	○				
		ポンプ室床排水ピット内排水用水中ポンプ		○		※		
		搬出作業室床排水	※	○				
		薬品注入室床排水	※	○				
		沈砂池室・スクリーン室床排水	※	○				
		配管室床排水	※	○				
		玄関マット排水		※				
		煙突のドレン排水		※				
		靴洗い場排水		※				
		返流水槽、その他プラント施設用水槽		○		※		
		同上水槽の通気管		○		※		
		消火水槽などのオーバーフロー・ドレン排水		※				
		同上水槽の通気管		※				
		生活汚水槽の通気管		※				
		駐車場ガソリントラップ	※	○				
	3.給水（処理水、砂ろ過水）	床散水栓・同配管工事		○		※		
		井水引込み工事		○		※		
	4.ダクト	脱臭ダクト		○		※		脱臭機本体はＭ
	5.その他	エレベーター設備工事	※	○	○			
○場内整備関係	1.屋外排水	屋外雨水排水	※	○				
		屋外雑排水	※	○				
		建物第一桝及び蓋	○	※				
		第一桝以外の桝及び蓋	○	※				図示表示範囲
		公共桝設置						別途工事
		化粧マンホールの蓋表面仕上げ	※					
		安全水槽（マンホール・連通管共）	※	○				
	2.地下タンク	地下タンクのタンク躯体	※	○				自家発はＥ
		地下タンクの杭基礎	※					
		地下タンクの砂充填	○	※				自家発はＥ
		オイルタンク本体据付配管工事		※				自家発はＥ
	3.場内敷	土工事（場内敷水設備がＡＭ工事の部分のみ）	○	※				

種目	項目		CA	AM	AE	M	E	備考
○場内整備関係	4.ユニット型 浄化槽	浄化槽用ピットの杭基礎	※	○				
		浄化槽用ピット躯体及び砂充填	○	※				
		浄化槽用ピットのチェッカープレート蓋	○	※				
		ユニット型 浄化槽の設置・配管工事		※				
	5.その他	井戸工事（用途：　　）						
●電気設備関係	①機器まわり配線・配管	機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）		※				2次側
		機器付属の制御盤への電源供給配管配線			※			1次側
		自動制御と動力盤への操作回路の渡り配管配線			※			
		自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線			※			
		● 換気扇と付属操作スイッチの渡り配管配線（接地線共）		●				
		換気扇と電動ダンパーの渡り配管配線（接地線共）		○	※			
		ファンコイル・ファンコンベクタ と付属操作スイッチの渡り配管配線（接地線共）		※	○			
		モーターダンパーへの動力制御配管配線及び制御回路		○	※			
		バーナー制御盤から煤煙濃度計までの配管配線		※				
		バーナー制御盤から地震感知器までの配管配線		※				
		遠隔油量指示計の屋内・屋外液面指示計とレベルセンサーとの渡り配管配線		※	○			
		油面制御装置のフロートスイッチと油面制御盤との渡り配管配線		※	○			
		煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線			※			
		小便器自動水栓への電源供給配管配線			※			
		身障者便所の自動洗浄弁とリモコンスイッチの２次側配管配線		※				
		注油口内アース端子よりアース用配管配線		※				自家発用はＥ
		図示の配管配線（用途：　　）		※				
		図示の空配管（用途：　　）		※				
		消火栓ポンプの制御盤より呼水槽電極までの配管配線		○	※			
		消火栓ポンプの起動リレー（制御盤内にスペースを開ける）		○	※			
	2.水槽まわり配線・配管	消火用水槽の電極棒		※	○			
		消火用水槽電極棒から消火栓ポンプ制御盤までの配線配管		○	※			
		受水槽の電極棒		※	○			
		受水槽の水位センサーよりポンプ制御盤までの配線配管		○	※			
		定水位調整弁廻り電磁弁と電極棒、制御盤間の配管配線及び制御回路		※	○			
		生活汚水槽の水位計、電極		※				フリクトレベルスイッチ
		生活汚水槽の水位計から制御盤までの配線配管		○	※			
	3.その他	電動水抜き栓配線用の空配管			※			
		電気室用送風機器発停用室内サーモスタットの設置		○	※			

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	（補）鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	工事区分一覧表	縮尺	－
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ２



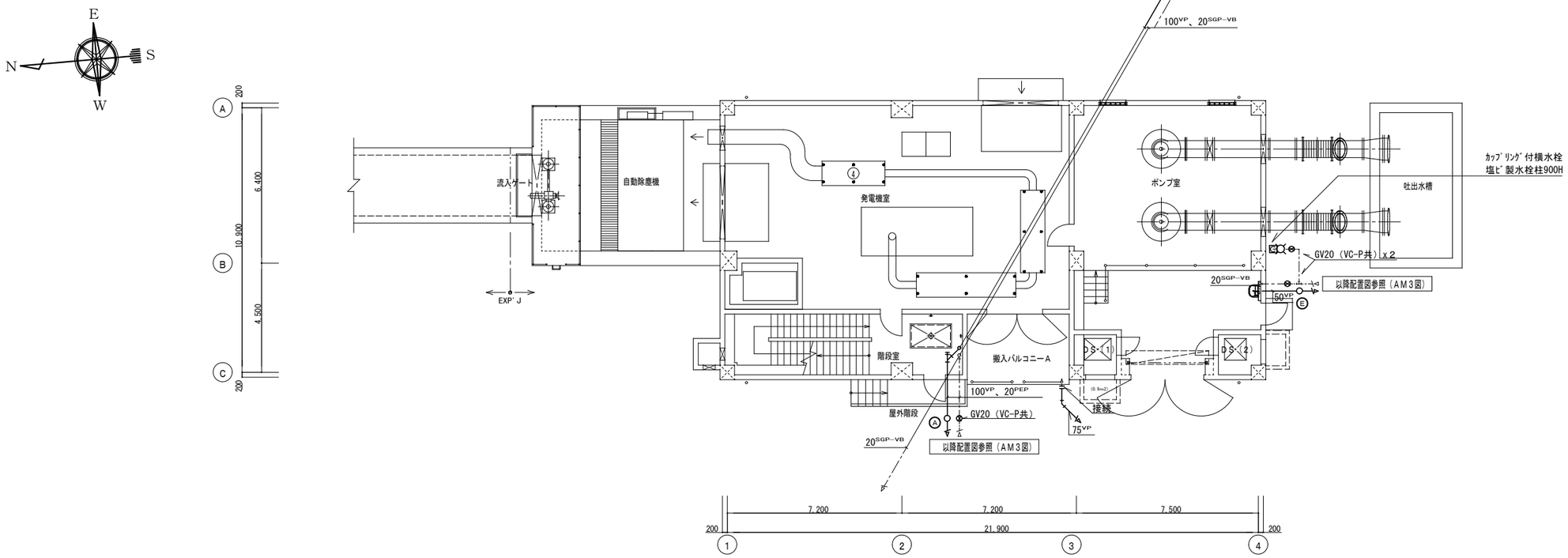


凡　例	
記　号	名　称
----	給水管
——	排水管
	水道ﾒｰﾀｰ
	横水栓
	仕切弁
○	ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝
•	埋設標示ﾋﾟﾝ

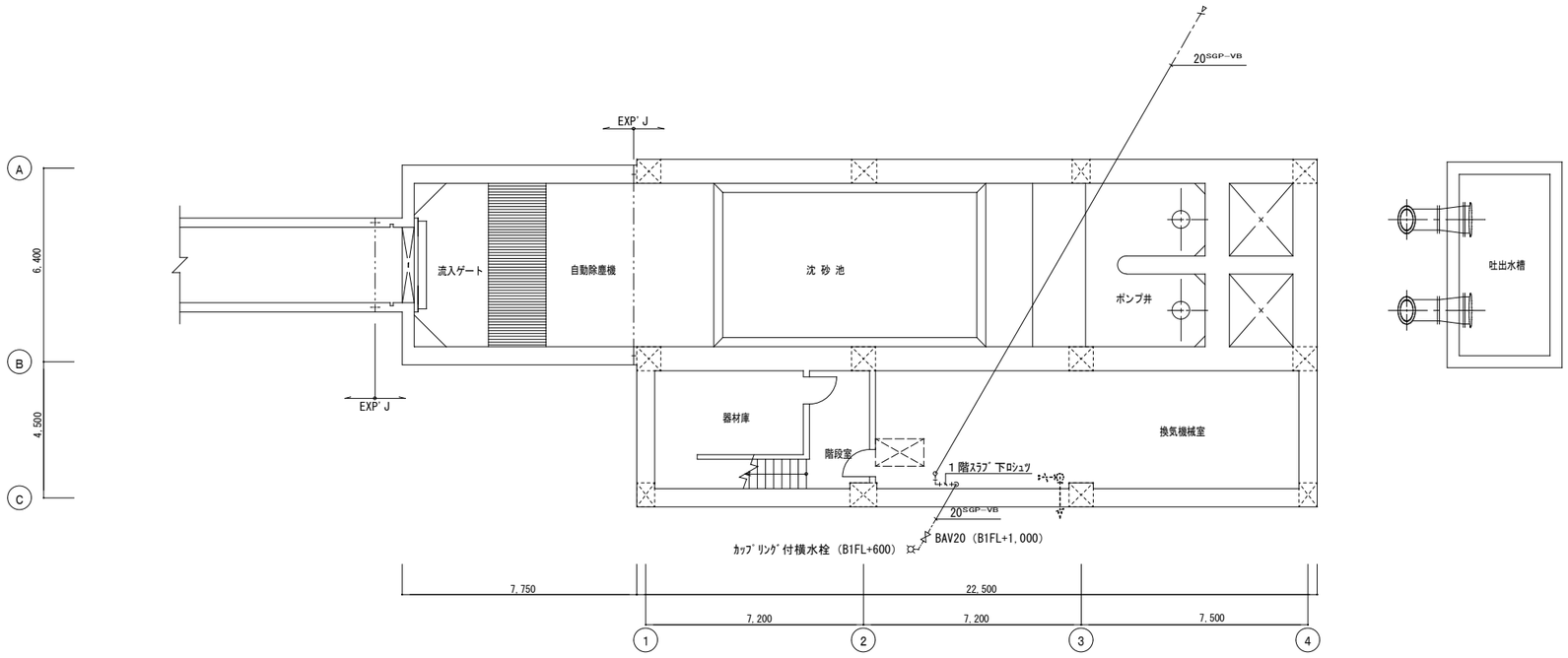
桝リスト					
記　号	名　称	型　式	大きさ	管　底	ﾏﾝﾎｰﾙ
Ⓐ	塩ﾋﾞ製小口桝ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝	90L	200φ	700	塩ﾋﾞ内蓋＋鋳鉄製防護蓋（T-8）
Ⓑ	塩ﾋﾞ製小口桝ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝	ST	200φ	800	塩ﾋﾞ内蓋＋鋳鉄製防護蓋（T-8）
Ⓒ	塩ﾋﾞ製小口桝ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝	90Y	200φ	860	塩ﾋﾞ内蓋＋鋳鉄製防護蓋（T-8）
Ⓓ	ｺﾝｸﾘｰﾄ製ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝	SC-3	600x600	900	MHD-600
Ⓔ	塩ﾋﾞ製小口桝ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝	90L	200φ	700	塩ﾋﾞ内蓋＋鋳鉄製防護蓋（T-8）
1．桝深さは参考値とし、正確には現場にて決定のこと。					

配置図　S=1/400

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	給排水衛生設備　配置図	縮尺	1/400
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ３



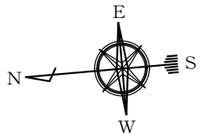
1階平面図　S=1/200

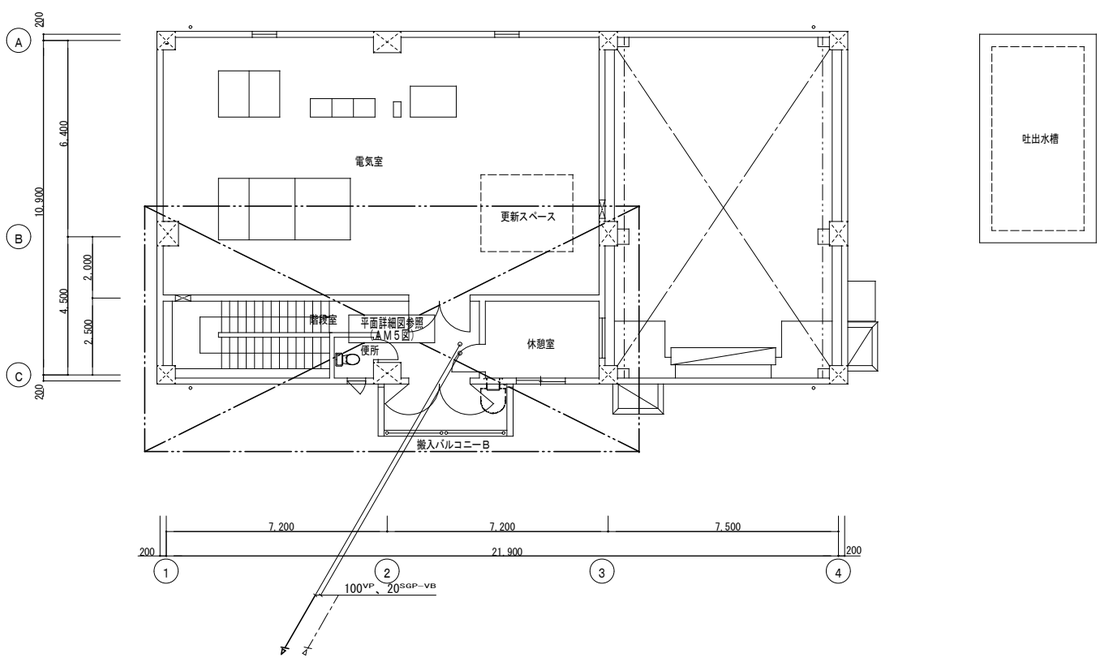


地下1階平面図　S=1/200

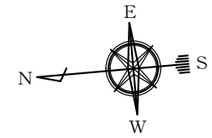
工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	給排水衛生設備 地下１・１階平面図	縮尺	1/200
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ４

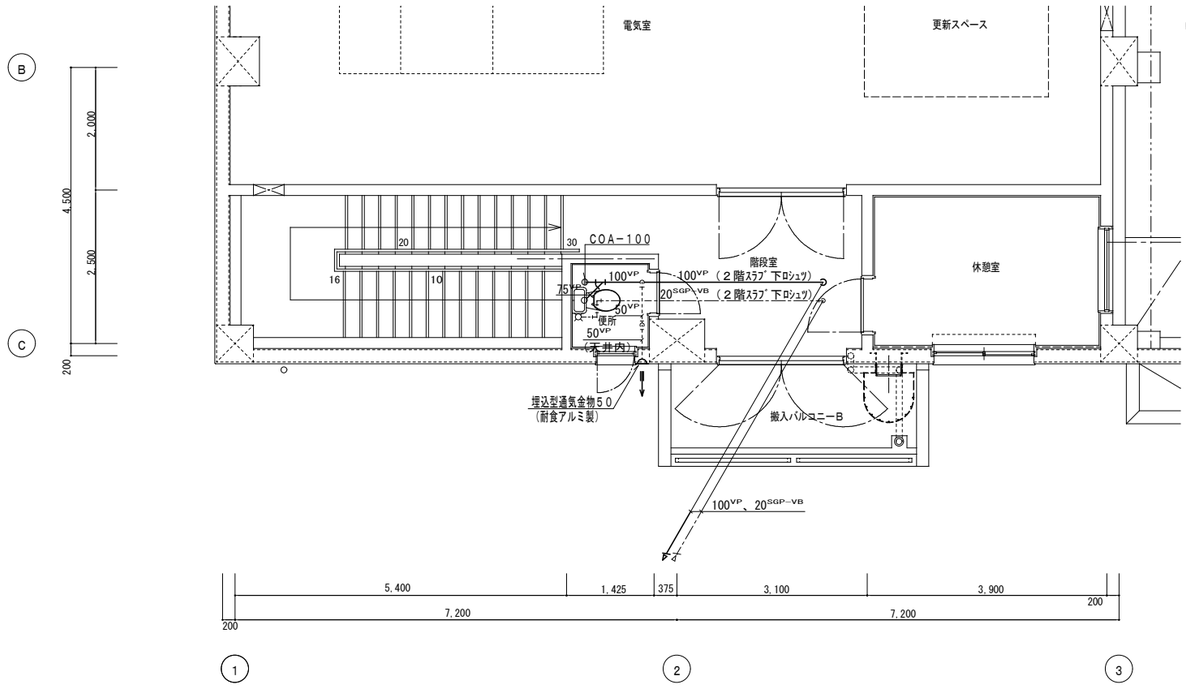
新設衛生器具一覧表							
名　　称	仕　　様		B１階 換気 機械室	１階 ﾎﾞﾝﾌﾟ室	２階 便所	屋外	合計
	㈱LIXIL	TOTO㈱					
洋風便器	GBC-ZA10S、GDT-ZA18D、CF-47AT、CF-AA22H	CS330BP、SH331BA、TC30O、YH51R			1		1
洗面器	L-132G、LF-E01、LF-3K、LF-4PA、SF-10E、LF-6L	L210C、TLS11R、TL4CFU、T6BMP、TL250D		1			1
化粧棚	H-402　陶器製	YHS60SR　陶器製		1			1
化粧鏡	KF-3545A、防錆鏡	YM3545F、耐蝕鏡		1			1
横水栓（ｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ付）	LF-35-13-CV	T28AUNH13	1			2	3
１．参考品番の同等品以上とする。							





２階平面図　　S=1/200





２階平面詳細図　　S=1/100

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	（補）鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	給排水衛生設備　２階平面図 衛生器具一覧表　２階平面詳細図	縮尺	1/200、1/100
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ５

新設換気設備機器一覧表

名　称	仕　様	電　源	消費電力	数　量	場　所	備　考
給気ﾌｧﾝ(FS-1) (ﾎﾞﾝﾌﾟ室給気系統)	型　式：鋼板製　床置形　片吸込ｼﾛｯｺﾌｧﾝ 仕　様：#3×7,700 m³/h×280Pa 付属品：防振架台（ﾒｰｶｰ標準）、その他一式	3φ200ᵛ	2.2kW	1	Ｂ１階 換気機械室	CON基礎（本工事） 1,600×800×150ᴴ FE-1と連動
給気ﾌｧﾝ(FS-2) (換気機械室 ・器材庫給気系統)	型　式：鋼板製　床置形　片吸込ｼﾛｯｺﾌｧﾝ 仕　様：#1-1/2×1,250 m³/h×250Pa 付属品：防振架台（ﾒｰｶｰ標準）、その他一式	3φ200ᵛ	0.4kW	1	Ｂ１階 換気機械室	CON基礎（本工事） 1,000×600×150ᴴ FE-2と連動
給気ﾌｧﾝ(FS-3) (発電機室給気系統)	型　式：鋼板製　天井吊形　斜流ﾌｧﾝ 仕　様：#3×2,000 m³/h×150Pa 付属品：防振吊金具（ﾒｰｶｰ標準）、その他一式	3φ200ᵛ	0.3W	1	１階 発電機室	FE-3と連動
排気ﾌｧﾝ(FE-1) (ﾎﾞﾝﾌﾟ室給気系統)	型　式：鋼板製　床置形　片吸込ｼﾛｯｺﾌｧﾝ 仕　様：#3×7,700 m³/h×330Pa 付属品：防振架台（ﾒｰｶｰ標準）、その他一式	3φ200ᵛ	2.2W	1	Ｂ１階 換気機械室	CON基礎（本工事） 1,600×800×150ᴴ FS-1と連動
排気ﾌｧﾝ(FE-2) (換気機械室 ・器材庫給気系統)	型　式：鋼板製　床置形　片吸込ｼﾛｯｺﾌｧﾝ 仕　様：#1-1/2×1,250 m³/h×250Pa 付属品：防振架台（ﾒｰｶｰ標準）、その他一式	3φ200ᵛ	0.4W	1	Ｂ１階 換気機械室	CON基礎（本工事） 1,000×600×150ᴴ FS-2と連動
排気ﾌｧﾝ(FE-3) (発電機室給気系統)	型　式：鋼板製　天井吊形　斜流ﾌｧﾝ 仕　様：#3×2,000 m³/h×140Pa 付属品：防振吊金具（ﾒｰｶｰ標準）、その他一式	3φ200ᵛ	0.3W	1	１階 発電機室	FS-3と連動
排気ﾌｧﾝ(FE-4)	型　式：有圧換気扇　電気式ｼｬｯﾀｰ 仕　様：300φ×1,550 m³/h×30Pa 付属品：SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ、不燃枠、その他一式	1φ100ᵛ	58.5W	1	２階 電気室	
排気ﾌｧﾝ(FE-5)	型　式：壁取付形　ﾊﾞｲﾌﾞﾌｧﾝ100φ 仕　様：100φ×60 m³/h×20Pa 付属品：SUS製深形ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ100φ、その他一式	1φ100ᵛ	24kW	1	２階 便所	
排気ﾌｧﾝ(FE-6)	型　式：天井埋込形換気扇　低騒音形 仕　様：100φ×78 m³/h×30Pa 付属品：SUS製深形ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ100φ、その他一式	1φ100ᵛ	9.3W	1	２階 休憩室	
消音器(US-1) (給気系統)	型　式：ｽﾌﾟﾘｯﾀｰ付消音器　消音材ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 仕　様：7,700 m³/h 付属品：ｹｰｼﾝｸﾞ（亜鉛鉄板）、吊金具、その他一式			1	Ｂ１階 換気機械室	
消音器(US-2) (排気系統)	型　式：ｽﾌﾟﾘｯﾀｰ付消音器　消音材ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 仕　様：7,700 m³/h 付属品：ｹｰｼﾝｸﾞ（亜鉛鉄板）、吊金具、その他一式			1	Ｂ１階 換気機械室	

新設空調設備機器一覧表

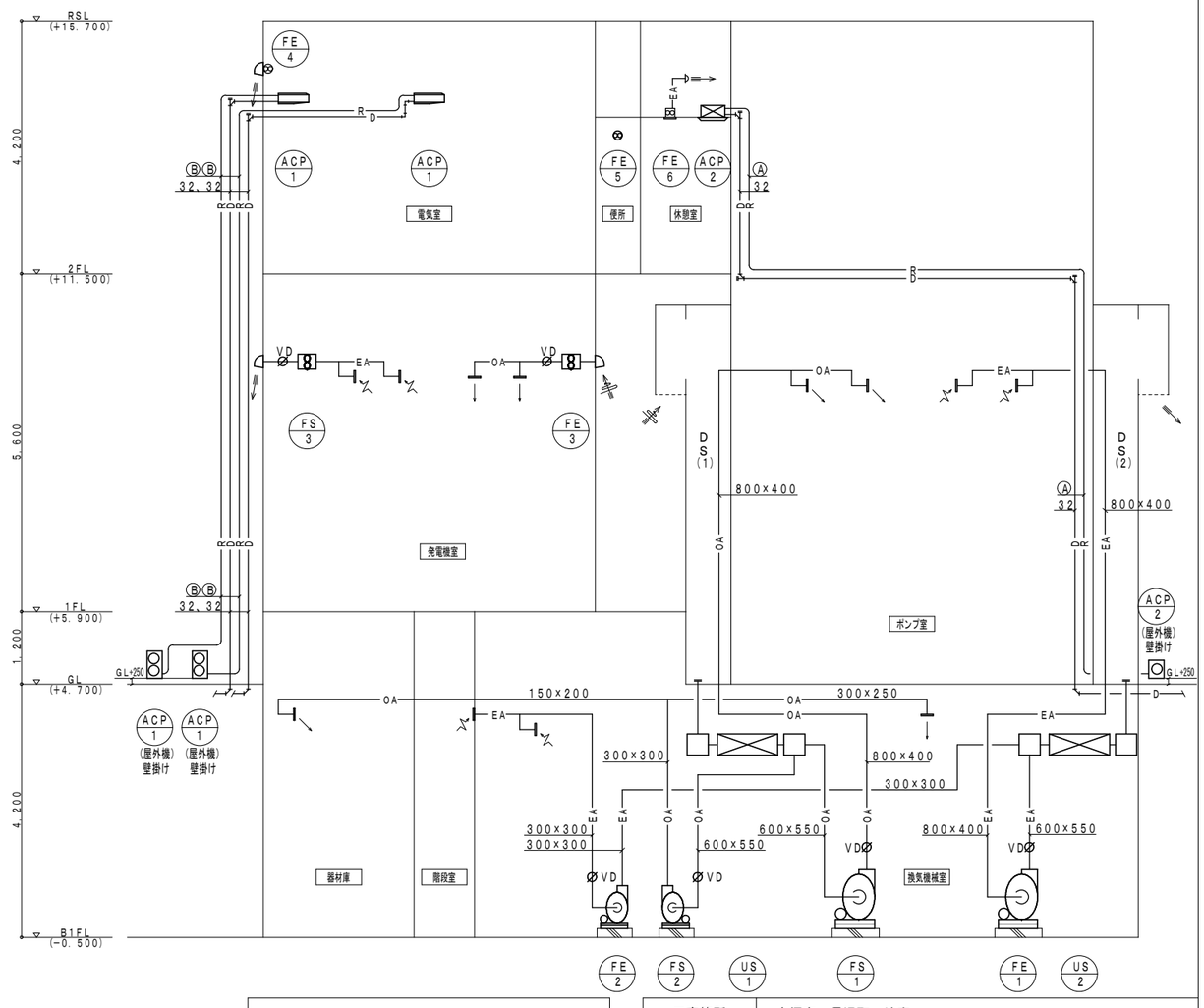
名　称	仕　様	電　源	消費電力	数　量	場　所	備　考
空調機(ACP-1)	CR　天井吊（露出）形　(P160相当) 冷房 / 暖房：14.0[kW] / 16.0[kW] ※ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ、ﾛﾝｸﾞﾗｲﾌﾌｨﾙﾀｰ、ｱﾝｸﾞﾙ架台、 転倒防止金具、その他一式	3φ200ᵛ	6.49kW	２	２階 電気室	室外機　壁掛け ｸﾞﾘｰﾝ購入法適合品
空調機(ACP-2)	CK-1　天井ｶｾｯﾄ形１方向　(P40相当) 冷房 / 暖房：3.6[kW] / 4.0[kW] ※ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ、化粧ﾊﾟﾈﾙ、ﾛﾝｸﾞﾗｲﾌﾌｨﾙﾀｰ、 ｱﾝｸﾞﾙ架台、転倒防止金具、その他一式	3φ200ᵛ	1.06kW	1	２階 休憩室	室外機　壁掛け ｸﾞﾘｰﾝ購入法適合品

１．室外機はｱﾝｸﾞﾙ架台により壁面に設置すること。また、転倒防止金具を取り付けること。

・ｱﾝｸﾞﾙ架台（ML700-Z）：700ᴸ×700ᴴ ｘ２個／台　溶融亜鉛ﾒｯｷ製…森松工業㈱同等品以上

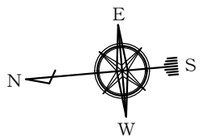
・ｹﾐｶﾙｱﾝｶｰ：M12 ｘ４本／個（全ﾈｼﾞﾎﾞﾙﾄ＋Wﾅｯﾄ共）

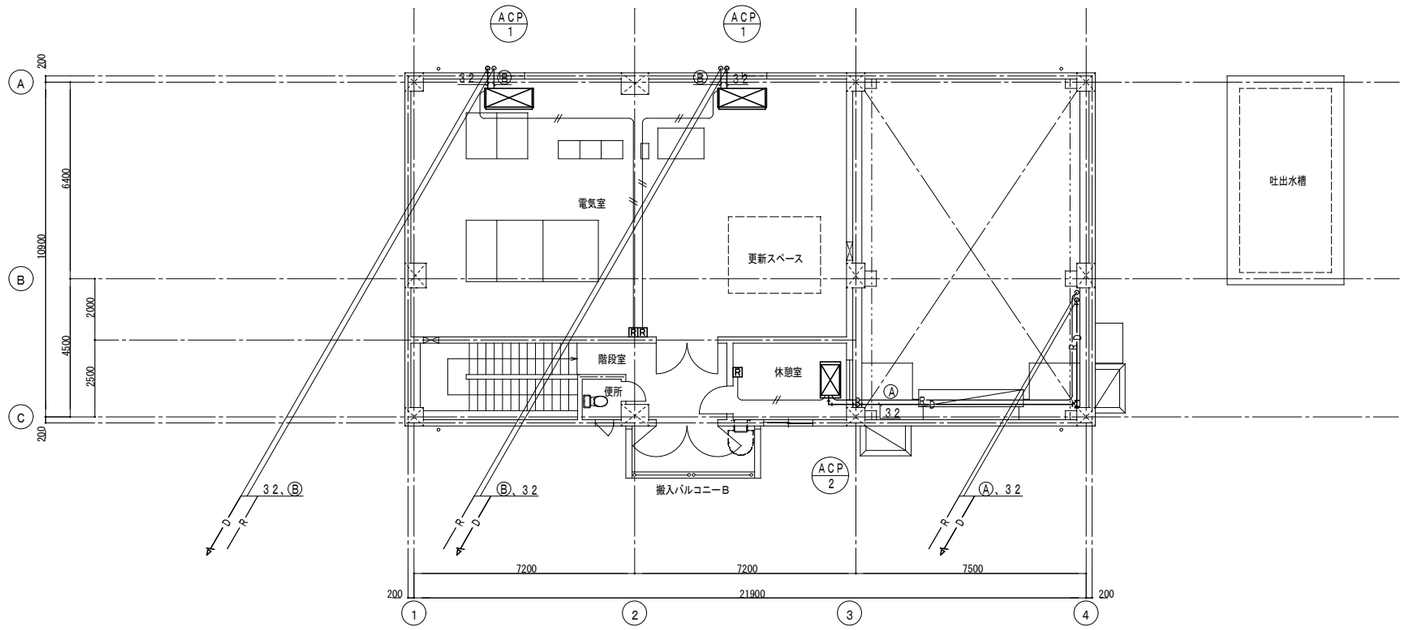
・転倒防止金具（K-PKAS15E1）：SUS製…ｵｰｹｰ器材㈱同等品以上



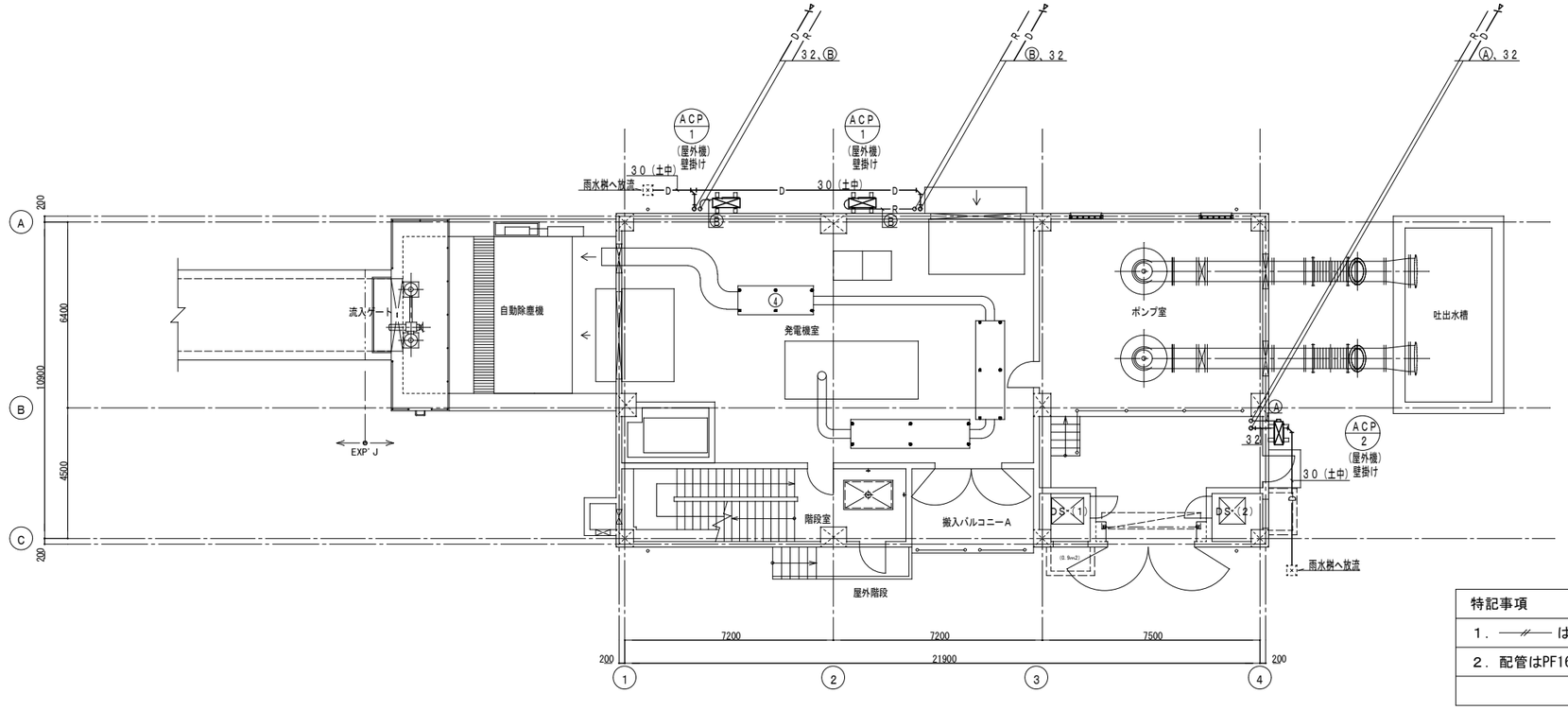
空調換気設備　系統図

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	空調換気設備　系統図	縮尺	－
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	AM6





２階平面図　　S=1/200



１階平面図　　S=1/200

冷媒管サイズ表

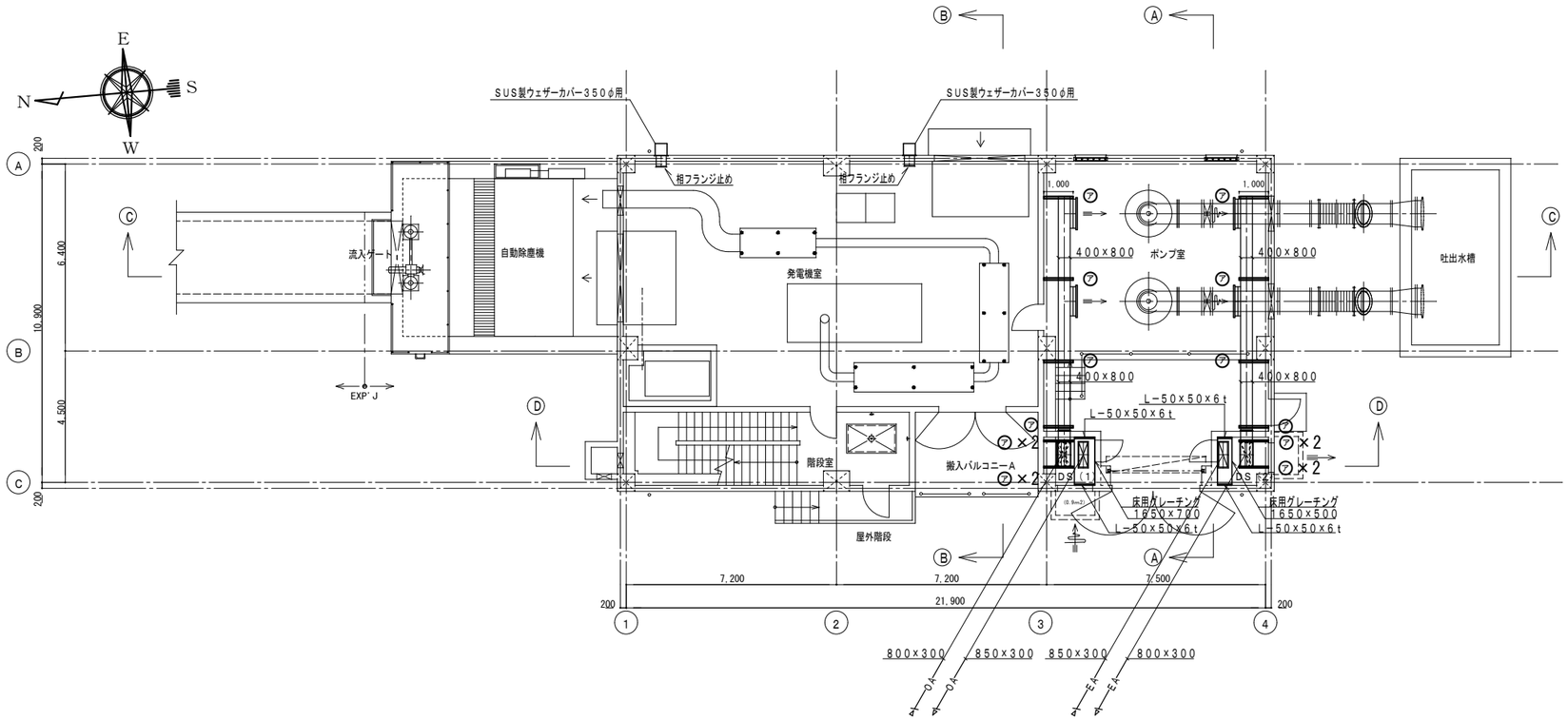
記号	液　管	ガス管	連絡配線（冷媒管共巻）
Ⓐ	6．4φ	12．7φ	EM-EEF　2．0sq-3C
Ⓑ	9．5φ	15．9φ	EM-EEF　2．0sq-3C

特記事項

1．——//—— は、ﾘﾓｺﾝ線（EM-CEE1.25sq-2C）を示す。

2．配管はPF16とする。

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	空気調和設備　１・２階平面図	縮尺	1/200
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ７

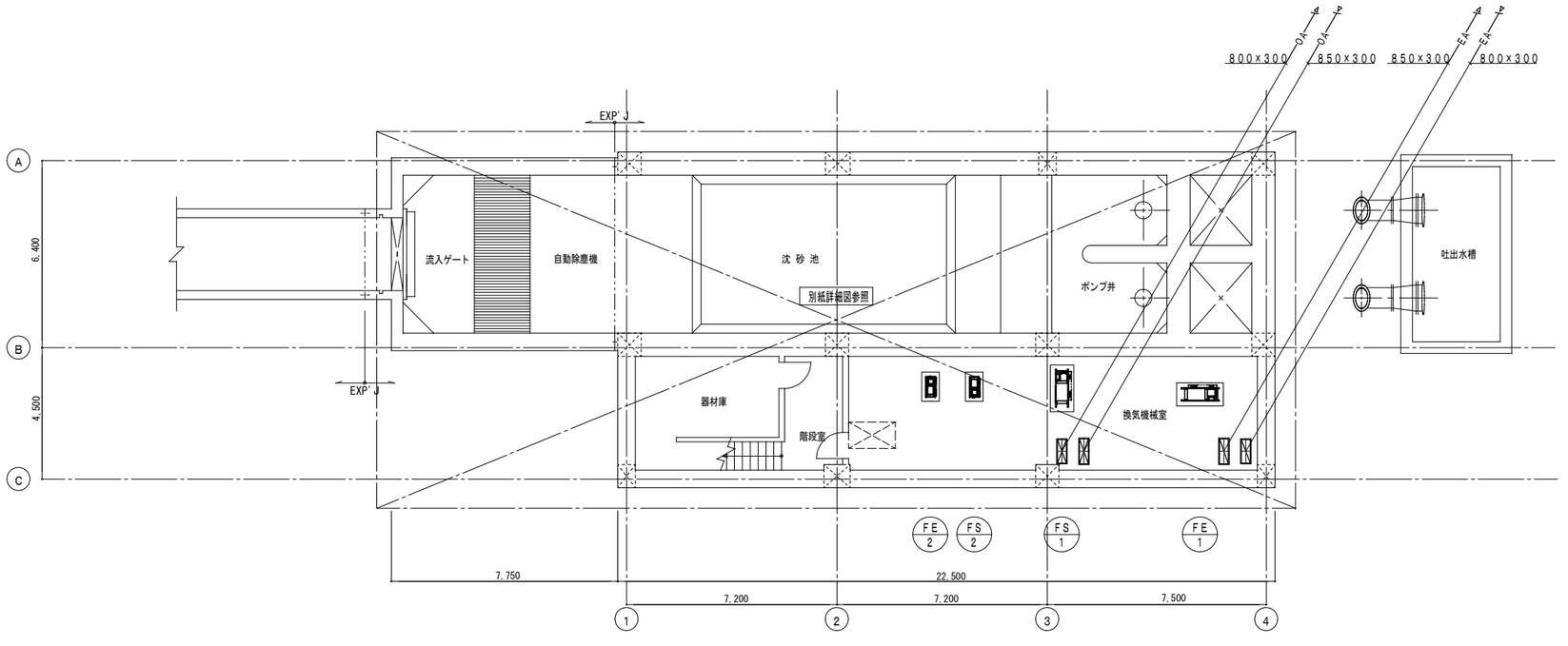


1階平面図　S=1/200

ポンプ室		
OA=7,700 m³/h		
吹出口 VHS-1000×400	2	
OA=3,850 m³/h		
EA=7,700 m³/h		
吸込口 GVS-1000×400	2	
EA=3,850 m³/h		

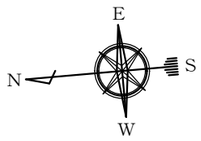
ﾀﾞｸﾄ支持架台（SS400＋溶融亜鉛ﾒｯｷ）

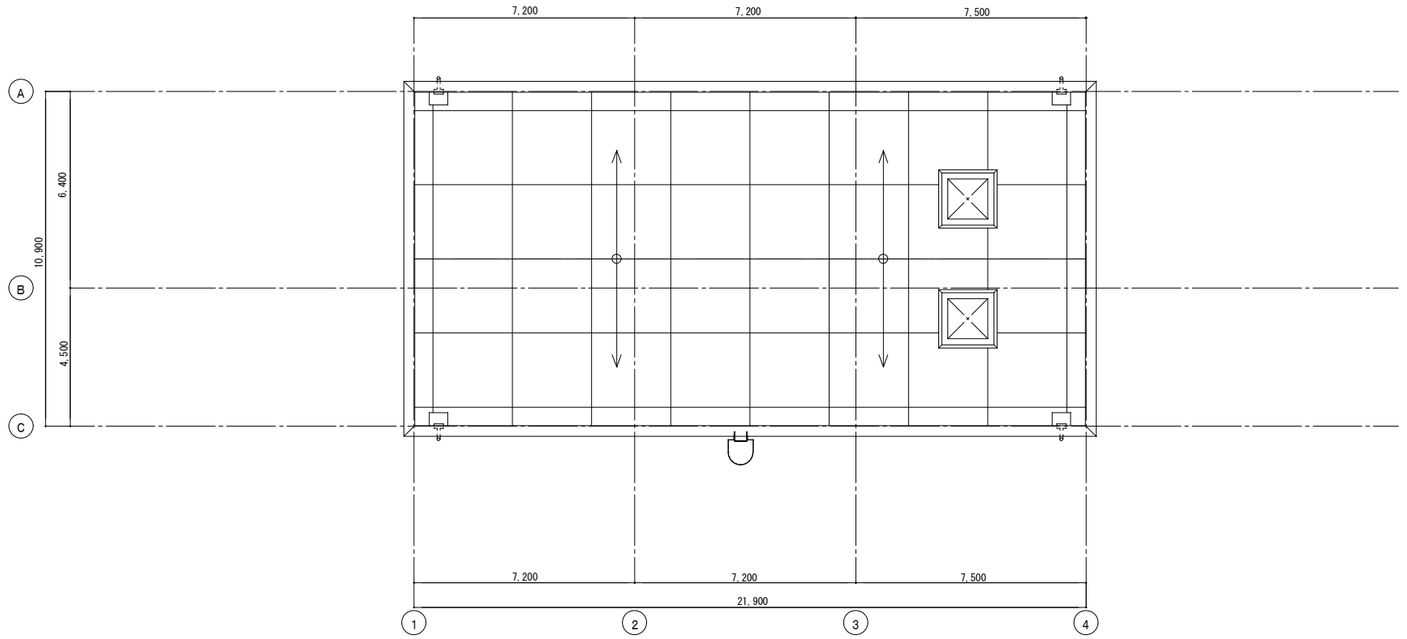
	種　別	支持部材寸法[m]	合　計 [m]	数　量 [箇所]	支持方法
㋐	L-75×75×6t	1.0、1.0、1.3	3.3	16	壁より支持
㋑	L-50×50×6t	0.4、0.4、0.55	1.35	10	壁より支持
㋒	L-50×50×6t	0.4、0.4、1.55、1.55	3.9	2	天井より支持
㋓	L-50×50×6t	0.5、0.5、0.65	1.65	8	壁より支持
㋔	L-50×50×6t	0.5、0.5、0.55、0.55	2.1	1	天井より支持
㋕	L-50×50×6t	0.5、0.5、1.5、1.5	4.0	2	天井より支持
㋖	L-75×75×6t	0.5、0.5、1.65、1.65	4.3	6	床より支持
㋗	L-50×50×6t	0.5、0.5、2.6、2.6	6.2	2	天井より支持
㋘	L-75×75×6t	0.9、0.9、1.05、1.05	3.9	2	天井より支持
㋙	L-75×75×6t	0.9、0.9、2.65、2.65	7.1	1	天井より支持
㋚	L-75×75×6t	0.9、0.9、2.75、2.75	7.3	1	天井より支持
㋛	L-75×75×6t	1.1、1.1、0.9、0.9	4.0	1	天井より支持
㋜	L-75×75×6t	1.1、1.1、1.45	3.65	2	壁より支持
㋝	L-75×75×6t	1.1、1.1、1.95、1.95	6.1	1	天井より支持
㋞	L-75×75×6t	1.2、1.2、1.2、1.2	4.8	2	天井より支持
㋟	L-75×75×6t	1.2、1.2、1.3、1.3	5.0	1	天井より支持
㋠	L-75×75×6t	1.3、1.3、1.75	4.35	2	壁より支持
㋡	L-75×75×6t	1.4、1.4、1.3、1.3	5.4	1	天井より支持
㋢	L-75×75×6t	1.4、1.4、1.9	4.7	1	壁より支持
㋣	L-75×75×6t	1.0、1.0、0.35、0.35	2.7	2	床より支持
㋤	L-75×75×6t	0.8、0.8、0.35、0.35	2.3	2	床より支持
㋥	L-75×75×6t	0.5、0.5、0.2、0.2	1.4	4	床より支持



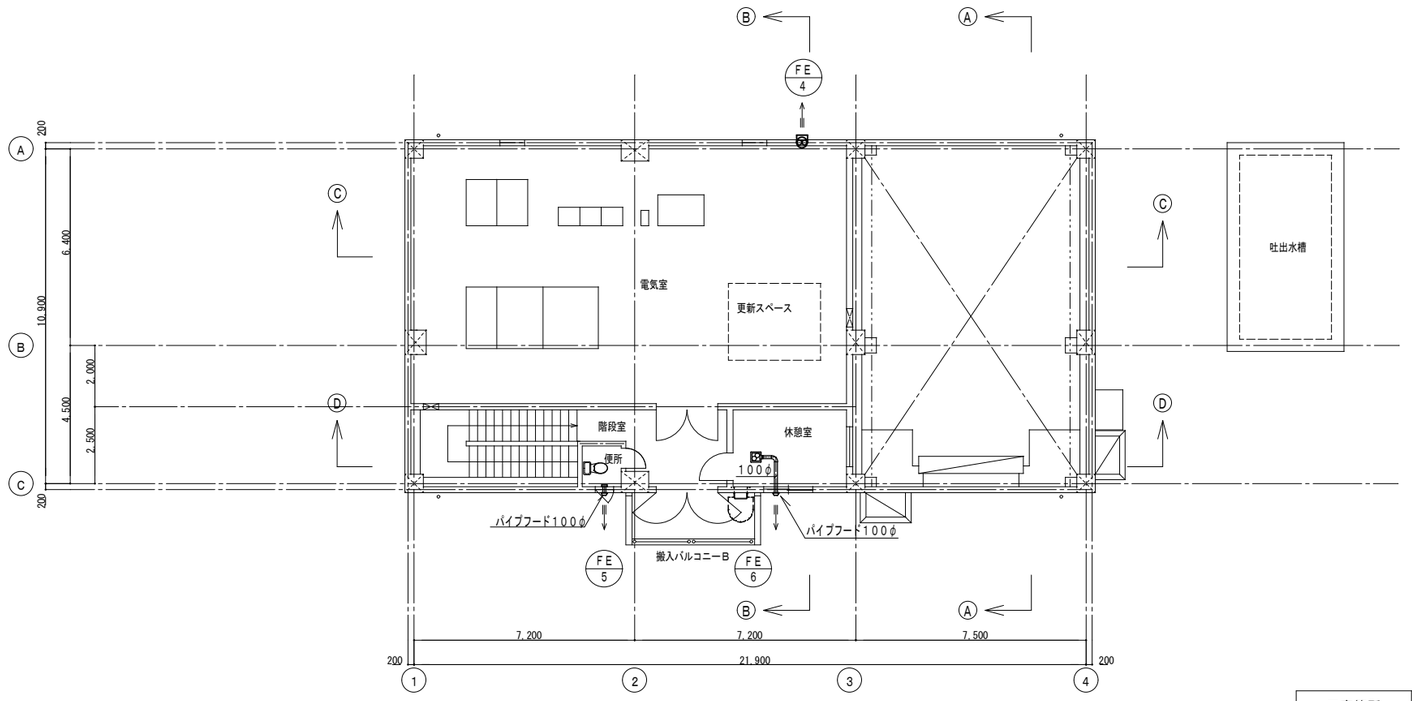
地下1階平面図　S=1/200

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	換気設備　地下１・１階平面図	縮尺	1/200
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ８



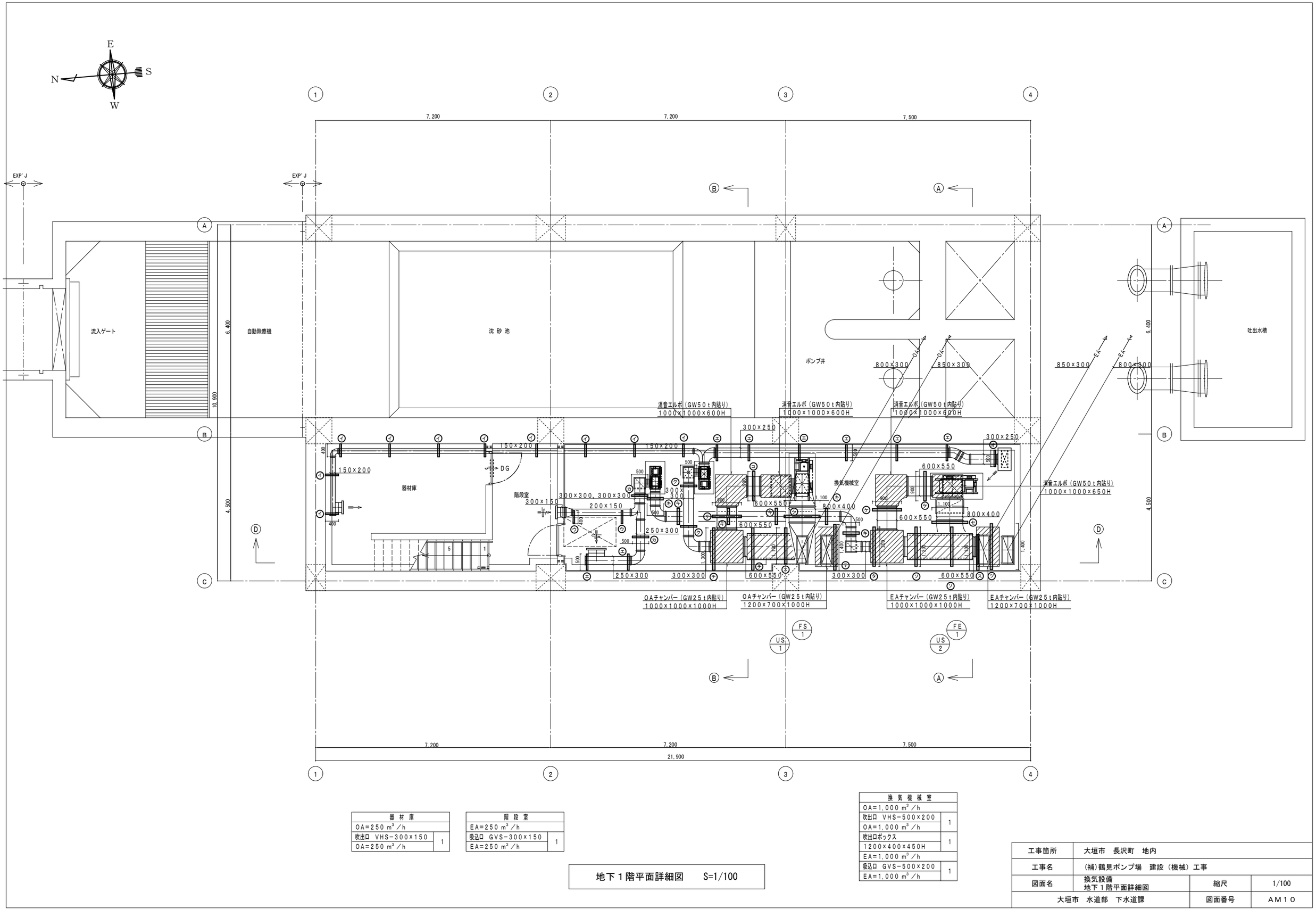


屋根伏図　　S=1/200



２階平面図　　S=1/200

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	換気設備　２階平面図	縮尺	1/200
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ９



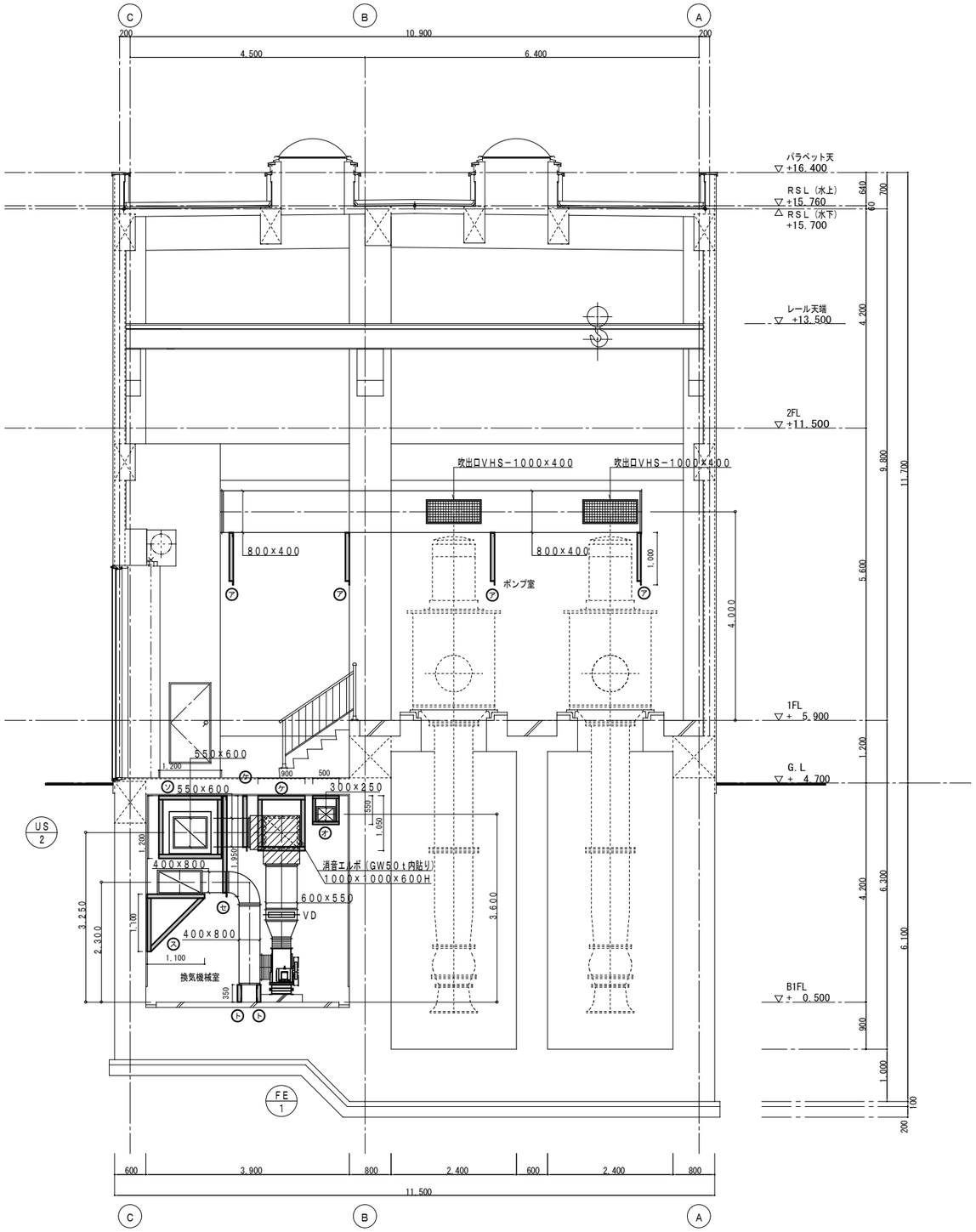
器 材 庫		
OA=250 m³／h		
吹出口 VHS−300×150	1	
OA=250 m³／h		

階 段 室		
EA=250 m³／h		
吸込口 GVS−300×150	1	
EA=250 m³／h		

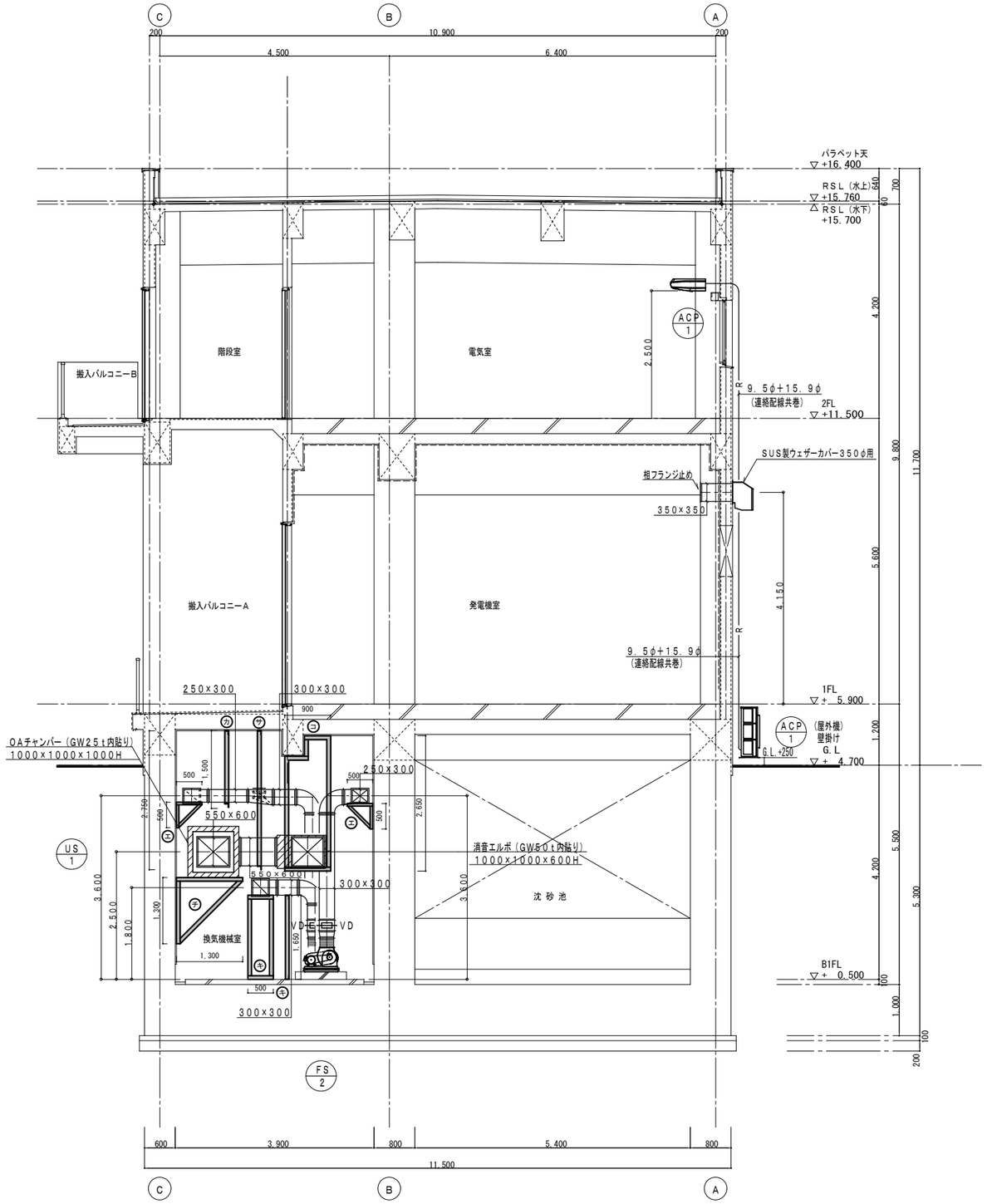
換 気 機 械 室		
OA=1,000 m³／h		
吹出口 VHS−500×200	1	
OA=1,000 m³／h		
吹出口ボックス	1	
1200×400×450H		
EA=1,000 m³／h		
吸込口 GVS−500×200	1	
EA=1,000 m³／h		

地下１階平面詳細図　S=1/100

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	換気設備 地下１階平面詳細図	縮尺	1/100
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ１０

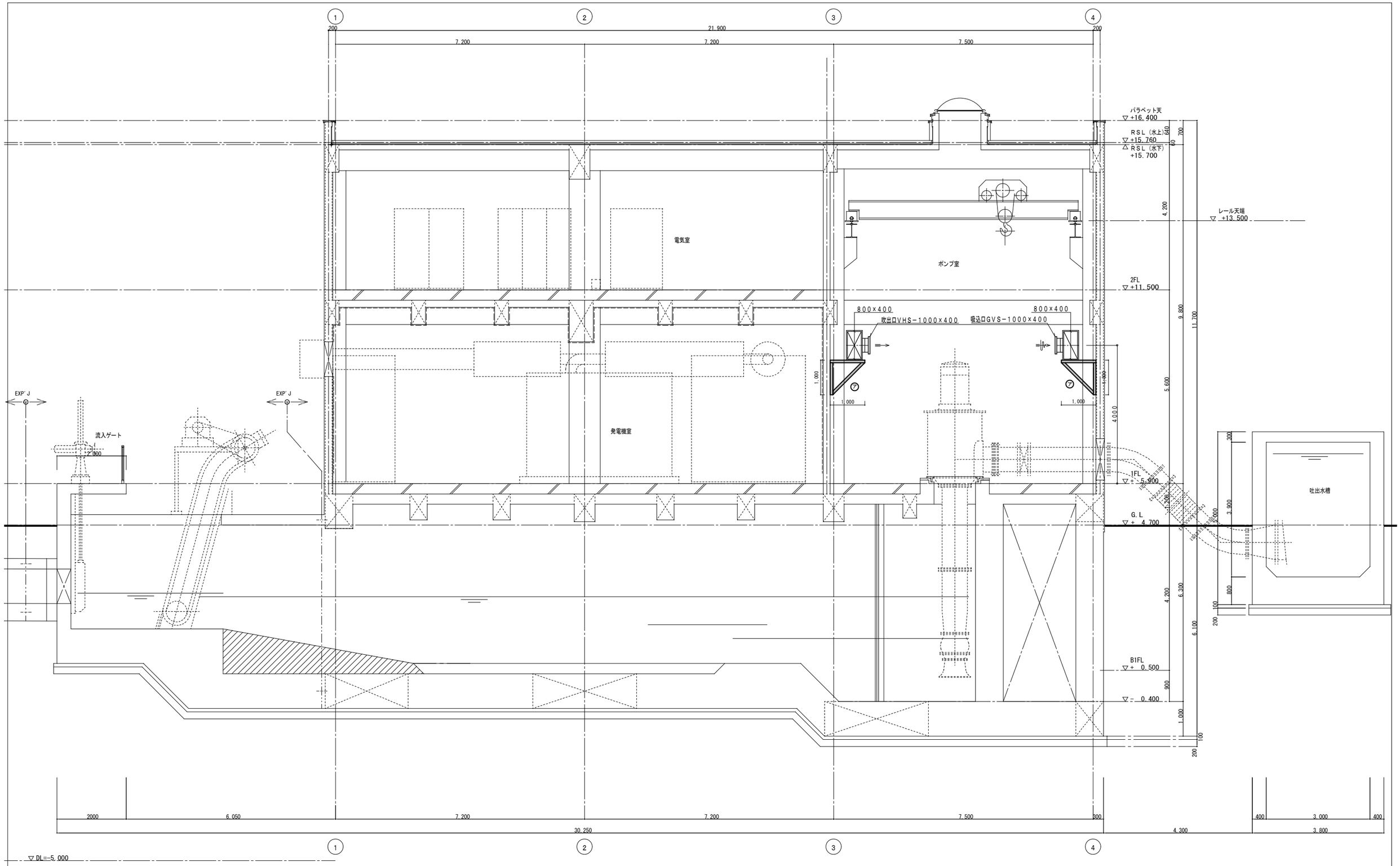


Ａ－Ａ断面詳細図　S=1/100



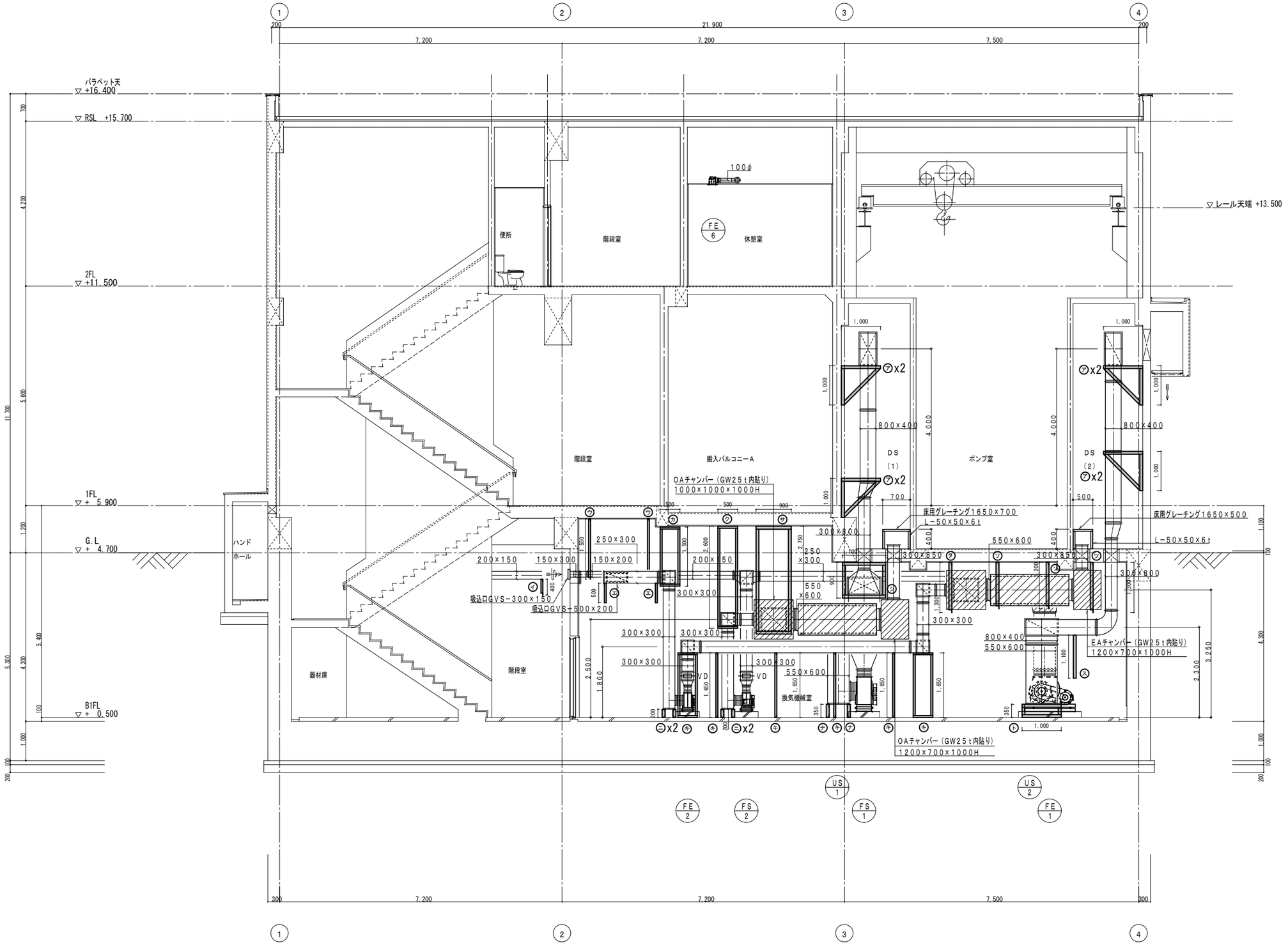
Ｂ－Ｂ断面詳細図　S=1/100

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	換気設備　断面詳細図(1)	縮尺	1/100
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ１１



C－C断面詳細図　S=1/100

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	(補)鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	換気設備　断面詳細図(2)	縮尺	1/100
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	AM12



D－D断面詳細図　S=1/100

工事箇所	大垣市　長沢町　地内		
工事名	（補）鶴見ポンプ場　建設（機械）工事		
図面名	換気設備　断面詳細図(3)	縮尺	1/100
大垣市　水道部　下水道課		図面番号	ＡＭ１３